

# タカラ電気温水器

## 取扱説明書

保証書別添

### ふろ全自動・給湯温度設定機能付

「時間帯別電灯」対応通電制御型

/ 深夜電力通電制御型（8時間） 切替型

#### 高圧力型 電気温水器

EM-3752KU-FA EM-4652KU-FA  
EM-4752KU-FA EM-5652KU-FA  
EM-3752KU-FAS EM-4652KU-FAS  
EM-4752KU-FAS EM-5652KU-FAS

コントローラセット：EM-CS2

メインコントローラ



フロコントローラ



このたびはタカラ電気温水器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は、工事説明書とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。

#### 事業者様へのご案内

高圧力型電気温水器を一般家庭以外（事業所等）でご使用の際には、諸条件が義務付けられています。詳しくは54ページをご覧ください。

対象機種名

EM-3752KU-FA EM-4652KU-FA  
EM-4752KU-FA EM-5652KU-FA  
EM-3752KU-FAS EM-4652KU-FAS  
EM-4752KU-FAS EM-5652KU-FAS

この温水器は申請により、通電制御型として料金割引が適用になります。（契約電力制度によっては、料金割引がない場合もあります。）

ご使用前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店に確認してください。

取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。

適用機種にはそれぞれ、下記マークが表示されています。



## もくじ

### ご使用前に

- ・特に注意していただきたいこと ..... 1
- ・ご使用にあたってのお願い ..... 5
- ・各部の名称と働き  
電気温水器 本体 ..... 6  
コントローラ ..... 8
- ・準備 ..... 11
- ・現在時刻の設定 ..... 13
- ・契約電力制度の設定 ..... 14

### ご使用方法（基礎編）

- ・湯沸しモードの設定 ..... 16
- ・沸増しのしかた ..... 17
- ・湯沸し停止日数の設定 ..... 18
- ・給湯温度の設定 ..... 19
- ・ふろ自動運転のながれ ..... 20
- ・ふろ温度の設定 ..... 21
- ・ふろ水位の設定 ..... 22
- ・ふろ自動運転のしかた ..... 23
- ・ふろ予約運転のしかた ..... 24
- ・入浴中の操作  
追いだき ..... 25  
高温たし湯・たし湯 ..... 27  
ぬる湯 ..... 28  
呼び出し ..... 28  
チャイルドロック ..... 28
- ・クリーニングのしかた ..... 29
- ・自動配管洗浄のしかた ..... 31
- ・おたすけコックの使いかた ..... 32

### ご使用方法（応用編）

- ・上部自動沸増しの設定 ..... 33
- ・追いだきの設定 ..... 34
- ・保温時間の設定 ..... 35
- ・スイッチ操作音 ..... 36
- ・表示の設定 ..... 37
- ・使用湯量ナビ ..... 39
- ・増・改築後のふろ自動運転 ..... 41
- ・設定を元に戻す ..... 42

### メンテナンス

- ・使用しないときは ..... 43
- ・日常のお手入れ ..... 45
- ・凍結予防のしかた ..... 47
- ・定期点検のおすすめ（有料） ..... 48

### 困ったときは

- ・故障・異常の見分けかたと処置方法 ... 49
- ・アフターサービス ..... 53

### その他

- ・事業所設置の際の規定事項 ..... 54
- ・仕様 ..... 56

# 特に注意していただきたいこと

## 安全のために必ずお守りください。

ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は、次のようになっています。

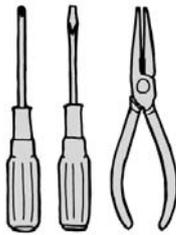
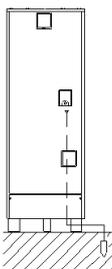
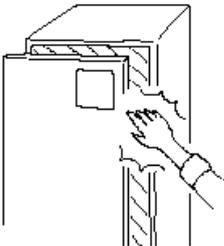
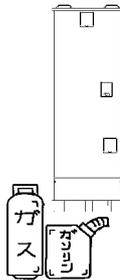
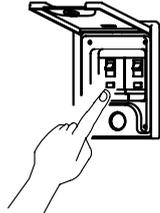
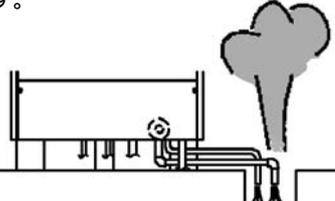
 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。

図記号の意味は、次の通りです。

	禁止行為（してはいけないこと） 絶対に行わないでください。
	行為の指示（必ずすること） 必ず指示に従って行ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

## 警告

<p>絶対に分解・修理・改造しないこと 火災、感電、けがの原因になります。 修理は販売店にご相談してください。</p>  <p>禁止</p> 	<p>アース工事されているか確認すること 故障や漏電の時に感電するおそれがあります。 アースの取り付けは販売店にご相談してください。</p>  <p>確認</p> 
<p>前面カバーを開けないこと 感電のおそれがあります。</p>  <p>禁止</p> 	<p>温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと 発火することがあります。</p>  <p>禁止</p> 
<p>漏電しゃ断器の動作を確認すること 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。</p>  <p>確認</p>  <p>➡ P 45 日常のお手入れ</p>	<p>給湯・排水時は熱湯に触れないこと やけどすることがあります。</p>  <p>接触禁止</p> 

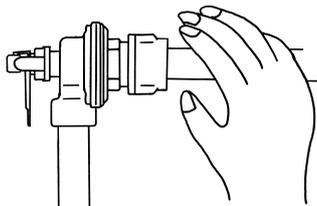
# 警告

逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁排水管に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止

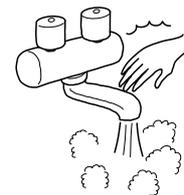


給湯時は混合水せんのハンドル以外の部分に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止



給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行うこと

浴室でシャワーを使用しているときなどに、やけどすることがあります。



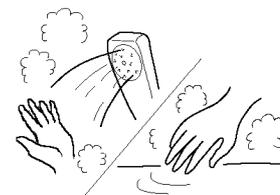
確認

シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確かめること

やけどすることがあります。



確認



子供だけで浴室内で遊ばせないこと

浴槽の循環口付近に近づいたり潜ったりすると、思わぬ事故の原因になります。

特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



禁止

おたすけコックはタンクの湯温が下がってから使用すること

取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなどで、やけどすることがあります。



確認

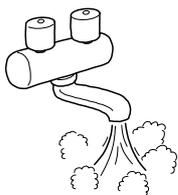


使いはじめはやけどに注意すること

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。



注意



浴槽にお湯がないときは、追いだきスイッチ・たし湯スイッチを押さないこと

やけどすることがあります。

浴槽にお湯がないときでも、循環金具から熱いお湯が出ます。浴槽や循環金具のお手入れを行うときは、特に注意してください。



禁止

浴槽の循環金具のカバーをはずしたまま使用しないこと

髪の毛などが吸い込まれ取れなくなるなど、思わぬ事故を起こすことがあります。



禁止

# 特に注意していただきたいこと

## ⚠ 注意

使用前の  
前に

### そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の変化などにより水質が変わることがあります。

飲用される場合はやかんなどで沸騰させてください。

- ・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- ・あついお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、直ちに点検の依頼を行ってください。



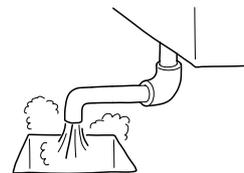
禁止

### タンクの熱湯は直接排水しないこと

やけどや排水管を傷めることがあります。



禁止

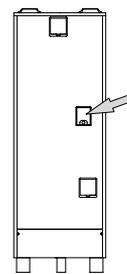


### 本体操作部のふたは閉じておくこと

ショート、感電することがあります。



確認



### タンクを満水にしてから電源を入れること

故障の原因になります。



確認

➡ P 11 準備

### 逃し弁の点検をすること

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながることがあります。



確認

➡ P 45 日常のお手入れ

### 1ヶ月以上使用しないときは電源を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。



確認

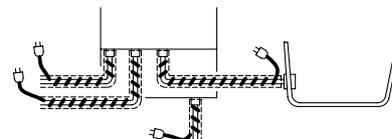
➡ P 43 使用しないときは

### 凍結予防対策の確認をすること

凍結するとタンクや配管が破裂して、やけどや水漏れをすることがあります。



確認

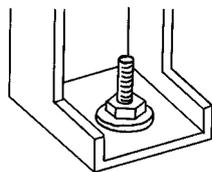


### 脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。



確認



### 床面が防水・排水処理されていることを据付工事店へ確認すること

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながることがあります。



確認



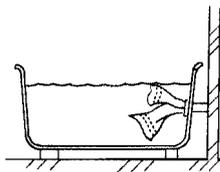
### 浴槽の循環金具をふさいだり、はずしたり、回したりしないこと

本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。



禁止

➡ P 45 日常のお手入れ

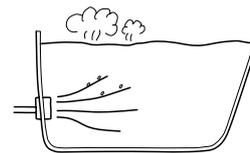


### ふる自動、追いだきを行う場合は、浴槽の循環金具付近から十分に離れること

やけどすることがあります。



注意



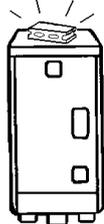
# ⚠ 注意

機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしないこと

事故、やけど、水漏れの原因になります。



禁 止



冬場に漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にするときはタンクと配管内の水を確実に抜くこと  
配管が凍結し、水漏れすることがあります。



確 認

特殊用途には使用しない

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。  
能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能、品質低下や、寿命が短くなることがあります。



禁 止

異常・故障時には、直ちに使用を中止する  
発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります。

次のようなことがある場合、すぐに使用を中止し、  
故障や事故防止のため、200V電源ブレーカーを切り温  
水器専用止水せんを閉じてから、販売店（据付工事店）  
または、修理受付フリーダイヤルに点検・修理（有料）  
をご相談ください。

- ・ 使用中に、こげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。
- ・ 設置場所がぬれている。
- ・ お湯がぬるい。
- ・ 時々漏電しゃ断器が動作する。
- ・ その他の異常・故障がある。



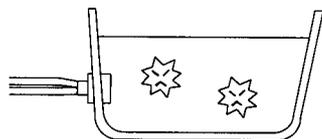
確 認

浴槽の水を毎日入れかえるなど、衛生的に入浴すること

健康を害することがあります。



確 認

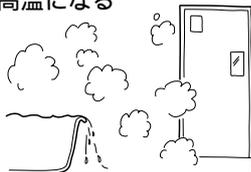


# ご使用にあたってのお願い

ご使用の前に

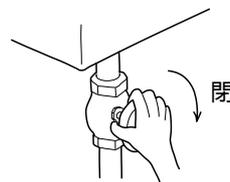
温水器を浴室など湿気の多い場所に取り付けられていないか確認すること。

- ・感電、誤動作の原因になります。
- ・メインコントローラは、屋外や浴室などの湿気の多い場所やガス燃焼機器のそばなど高温になる所に取り付けしないでください。誤動作の原因となります。浴室にはフロコントローラを取り付けてください。

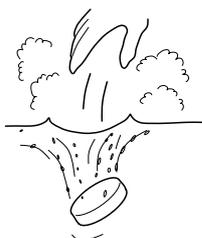


温水器の止水せんがどこにあるか確認すること

- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
- ・ふだん温水器を使用しているときは開いておきます。



硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、機器の腐食、故障の原因となるので使用しないこと



お湯を上手に使うこと

- 1日に使用できるお湯の量には限りがあります。
- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出し放しにしないでこまめに止めましょう。

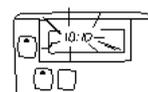


夜間時間帯のご使用について

温水器は主に夜間時間帯にお湯を沸かします。そのため夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなったり、昼間に沸増しをして電気代が高くなる場合があります。

コントローラの時刻を確認すること

現在時刻がずれている場合は、時刻を合わせ直してください。時刻がずれているとタンクのお湯を沸かす時に電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になることがあります。



コントローラーに水をかけないこと

メインコントローラは防水タイプではありません。フロコントローラは防水タイプですがなるべくシャワーなどで直接水をかけないでください。故障の原因になります。



「追いだき」「たし湯」についてのお願い

追いだき運転やたし湯（高温たし湯）を行うと浴槽の循環金具から、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取り扱いについては、特に注意してください。

ふる自動運転をするときのお願い

- ふる自動運転をするときは、次のことを確認してください。
- ・浴槽の残水を排水して排水せんを閉じる。
- ・浴槽にふたをする。



契約した電力制度を変更するときは、販売店へ連絡し、電気配線工事の依頼をすること  
この温水器は時間帯別電灯と深夜電力切替タイプです。

契約の電力制度に合わせて電気配線工事と温水器本体の設定を切替える必要があります。誤った設定で使用すると、電気代が高くなる場合があります。



確認

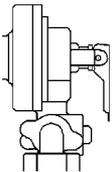
# 各部の名称と働き（電気温水器 本体）

使用前に

## 電気温水器本体

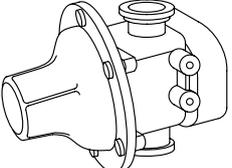
**逃し弁操作部**

カバーの中に逃し弁があります。逃し弁の点検や排水時などに操作します。



**減圧弁**

水道の圧力を一定にします。



**定格表示シール**

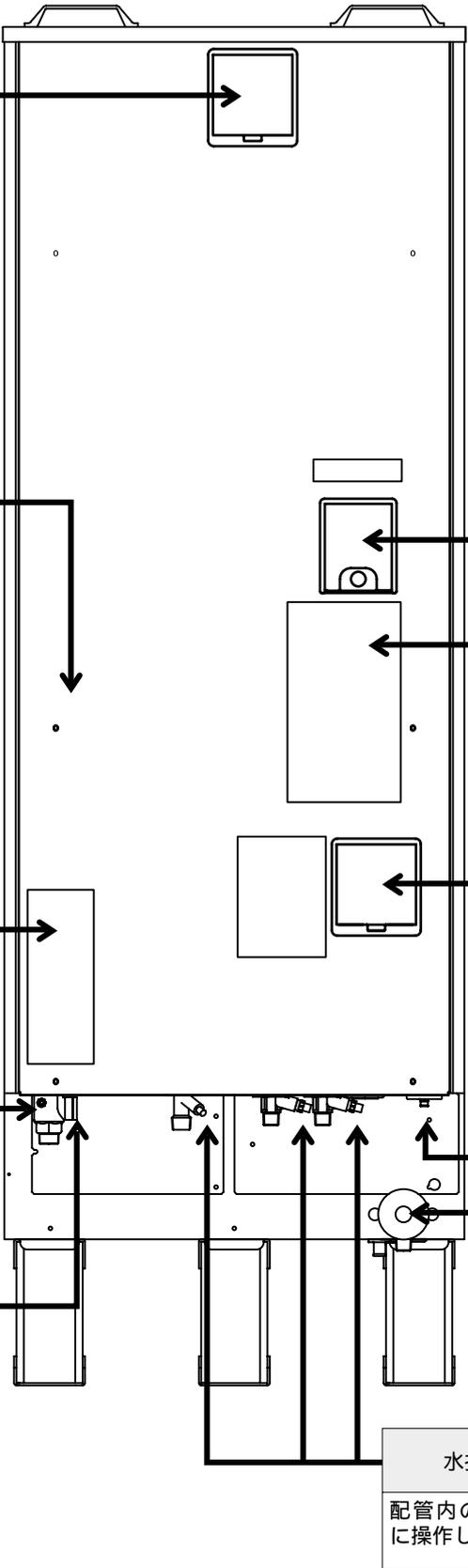
製品名、品番、製造番号が記載されています。

**水拔せん操作部**

配管内の水(湯)を抜く時に操作します。

**給水口ストレーナ操作部**

配管内の水を抜く時に操作します。



**本体操作部**

フタを開けると、漏電しゃ断器の電源レバーがあります。

制御用    ヒーター用

**漏電しゃ断器電源レバー**  
200V電源の「入」「切」操作レバーです。使用中は常に「入」にしておいてください。

**テストボタン**  
漏電しゃ断器が正常に動作するか確認するボタンです。200V電源が供給されている時にボタンを押すと漏電しゃ断器電源レバーが「切」になります。

**安全上の注意シール**

必ずお読みください。

**おたすけコック（非常用取水口）操作部**

カバーの中におたすけコック（非常用取水口）があります。断水時などはここから湯や水を取り出せます。

**水拔せん操作部**

ポンプ内の水(湯)を抜く時に操作します。

**排水せん操作部**

タンク内の水を抜く時に操作します



**水拔せん操作部**

配管内の水(湯)を抜く時に操作します。

**【お知らせ】EM-\*\*52KU-FASについて**  
この温水器は、温水器内で漏水が発生した場合に、温水器への給水を自動的にしや断します。ただし、温水器の電源が入っていない場合や停電時には、この機能は動作しません。温水器の不使用時に電源を切る場合や停電時には、必ず温水器専用止水せんを閉じてください。

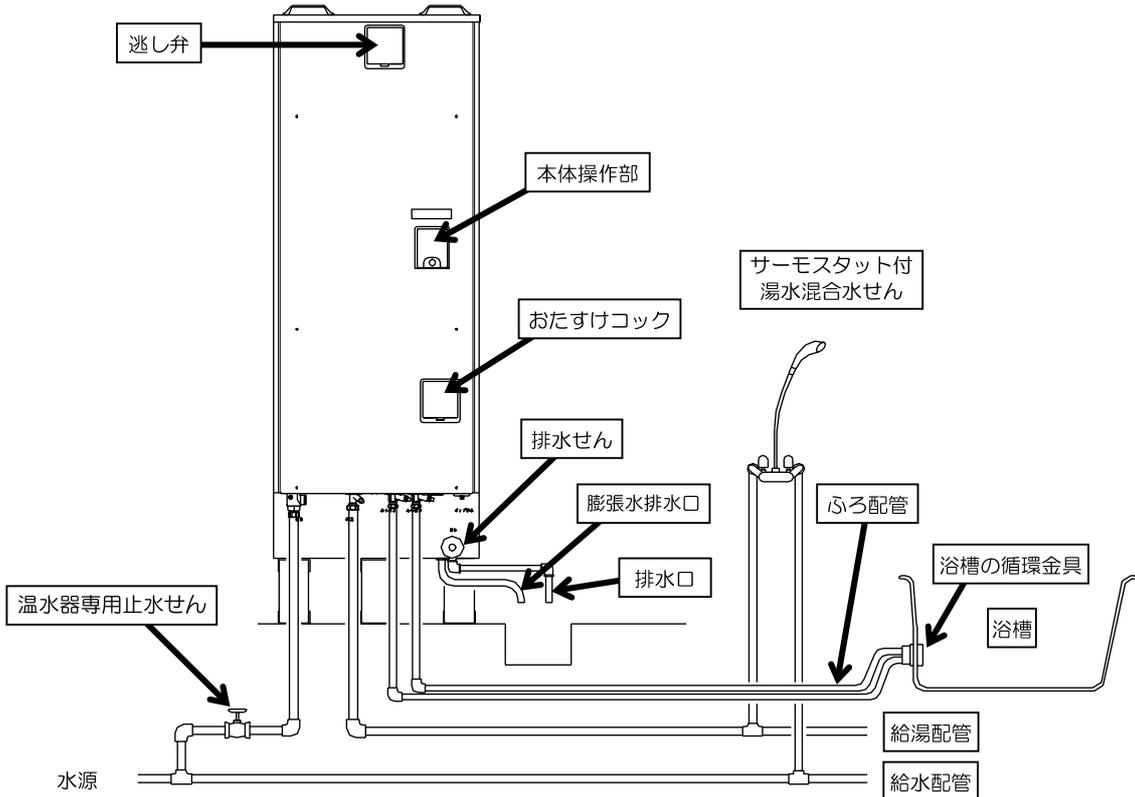
# 各部の名称と働き（電気温水器 本体）

## 本体据付図

屋外設置標準配管例  
地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

- 排水口** タンクの排水のときに、湯や水が出ます。
- 膨張水排水口** 湯沸し時の膨張水が出ます。
- 温水器専用止水せん** 水源の「開」「閉」に使用します。

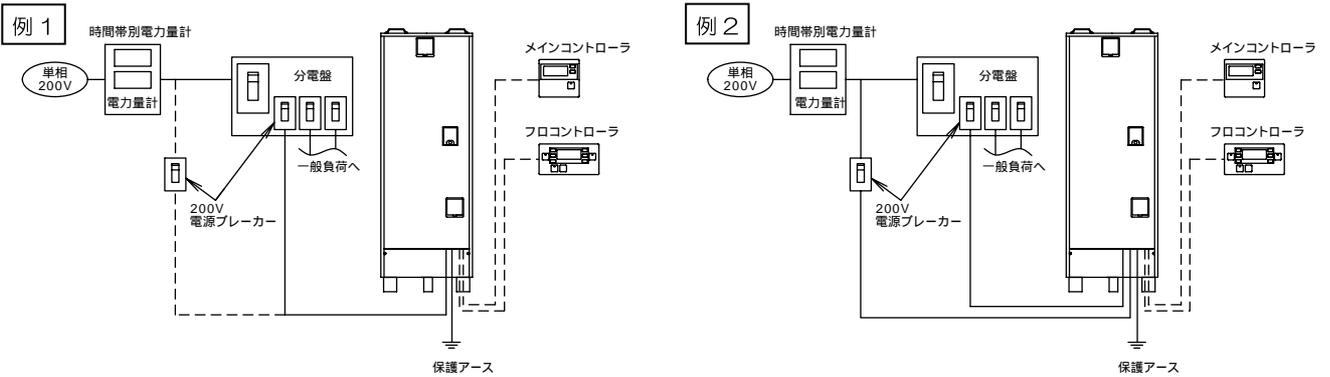
使用前に



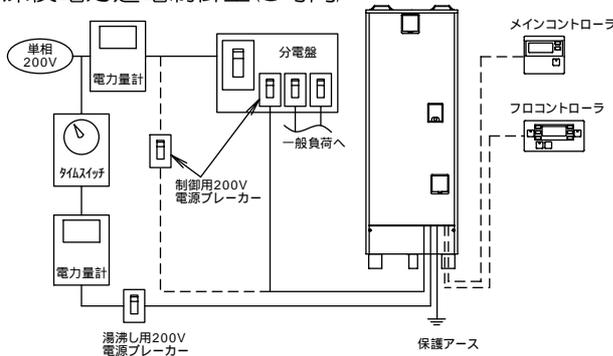
## 配線例

時間帯別電灯と深夜電力通電制御型（8時間）の電気配線例  
電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。

### ■時間帯別電灯



### ■深夜電力通電制御型(8時間)

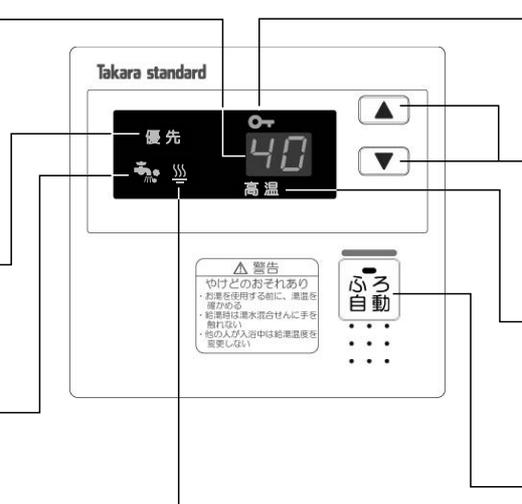


# 各部の名称と働き（コントローラのはたらき）

使用前に

## メインコントローラ

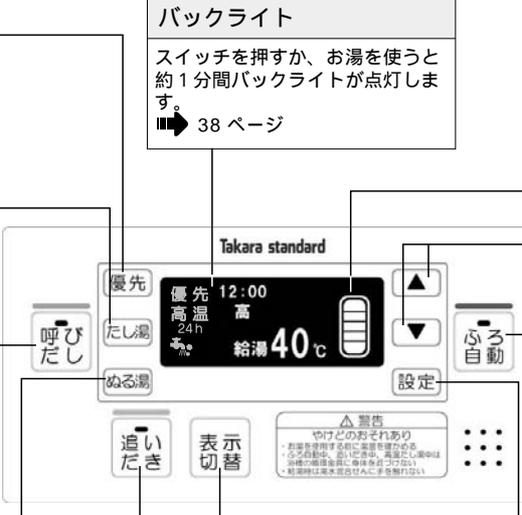
- 給湯温度表示  
エラー表示**  
通常は給湯設定温度を表示します。  
▶▶▶ 19ページ  
エラー発生時は故障内容をエラー表示（点滅）します。  
▶▶▶ 50ページ
- 優先ランプ**  
給湯温度設定の優先権がメインコントローラにあるときに点灯します。  
▶▶▶ 19ページ
- 出湯ランプ**  
シャワーなどを出湯中のときに点灯します。
- 湯沸し表示**  
タンクの湯沸し、沸増し中に点灯します。  
▶▶▶ 16ページ、17ページ



- チャイルドロック表示**  
チャイルドロック設定時に点灯します。  
▶▶▶ 28ページ
- 上下スイッチ**  
給湯温度を変更するときに押します。  
▶▶▶ 19ページ
- 高温ランプ**  
給湯温度が55 以上の設定のときに点灯します。  
▶▶▶ 19ページ
- ふる自動スイッチ**  
ふる自動運転をするときに押します。  
▶▶▶ 20、23ページ

## フロコントローラ

- 優先スイッチ  
（チャイルドロックスイッチ）**  
給湯温度を変更する優先権を切り替えるときに押します。  
▶▶▶ 19ページ  
3秒間押し続けるとチャイルドロックが設定されます。  
▶▶▶ 28ページ
- たし湯スイッチ  
（高温たし湯スイッチ）**  
浴槽の湯を増やすときに押します。高温たし湯とふる温度のたし湯が選べます。  
▶▶▶ 27ページ
- 呼出しスイッチ**  
浴室から人を呼ぶときに押します。  
▶▶▶ 28ページ
- ぬる湯スイッチ**  
浴槽に水をたすときに押します。  
▶▶▶ 28ページ
- 追いだきスイッチ**  
浴槽の湯温を上げたいときに押します。  
▶▶▶ 25ページ
- 表示切替スイッチ**  
ふる関連の画面表示と湯沸し関連の表示を切り替えるときに押します。  
▶▶▶ 9ページ  
ふる関連表示は30分間表示し、その後湯沸し関連表示に戻ります。



- バックライト**  
スイッチを押すか、お湯を使うと約1分間バックライトが点灯します。  
▶▶▶ 38ページ
- 表示画面**  
時刻、残湯量、給湯温度、ふる温度、エラー表示などを表示します。表示切替スイッチを押したりふる自動運転などを行ったときは、ふる関連表示となります。  
▶▶▶ 9ページ、50ページ
- 上下スイッチ**  
給湯温度を変更するときに押します。設定モード中は選択対象を変えます。  
▶▶▶ 10ページ、19ページ
- ふる自動スイッチ**  
ふる自動運転をするときに押します。  
▶▶▶ 20ページ、23ページ
- 設定スイッチ**  
ふる温度などの設定をするときに押します。  
▶▶▶ 10ページ

**【お知らせ】**  
ご使用前に、コントローラ表面の保護シートを取り外してください。

- 品番シール**  
フロコントローラの品番を表示します。
- 品番シール**  
メインコントローラの品番を表示します。

# 各部の名称と働き（コントローラのはたらき）

## フロコントローラ表示画面

### 湯沸し関連表示

#### 時刻

現在時刻を表示します。  
 ふろ予約運転中は予約時刻を表示します。  
 ▶▶▶ 13ページ（時刻設定）  
 ▶▶▶ 24ページ（ふろ予約運転）

#### 優先表示

給湯温度設定の優先権がフロコントローラにあるときに点灯します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 高温表示

給湯温度が55 以上の設定のときに点灯します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 出湯表示

シャワーなどを出湯中のときに点灯します。



#### 湯沸し表示

タンクの湯沸し、沸増し中に表示します。  
 ▶▶▶ 16、17ページ

#### 残湯量表示

タンク内の残湯量を表示します。  
 （下表参照）

#### 給湯温度表示

給湯温度を表示します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 湯沸しモード表示

タンクの湯沸しモードを表示します。  
 ▶▶▶ 16ページ

#### 時間帯別表示

電力設定が時間帯別のときに点灯します。  
 深夜電力設定では、点灯しません。

### ふろ関連表示

#### 時刻

現在時刻を表示します。  
 ▶▶▶ 13ページ

#### 優先表示

給湯温度設定の優先権がフロコントローラにあるときに点灯します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 高温表示

給湯温度が55 以上の設定のときに約10秒間点滅した後点灯します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 出湯表示

シャワーなどを出湯中のときに点灯します。



#### ふろ温度表示

ふろ温度を表示します。  
 ▶▶▶ 21ページ

#### 水位表示

おふろの設定水位の目安を表示します。  
 ▶▶▶ 22ページ

#### 給湯温度表示

給湯温度を表示します。  
 ▶▶▶ 19ページ

#### 残湯量表示

タンク内の残湯量を表示します。  
 （下表参照）

#### 時間帯別表示

電力設定が時間帯別のときに点灯します。  
 深夜電力設定では、点灯しません。

### 45 以上の残湯量目安

表示							
EM-3752KU-FA( S )	320L以上	240L以上 320L未満	170L以上 240L未満	95L以上 170L未満	25L以上 95L未満	25L未満	
EM-4652KU-FA( S )	410L以上	320L以上 410L未満	220L以上 320L未満	120L以上 220L未満	25L以上 120L未満	25L未満	
EM-4752KU-FA( S )	410L以上	320L以上 410L未満	220L以上 320L未満	120L以上 220L未満	35L以上 120L未満	35L未満	
EM-5652KU-FA( S )	500L以上	380L以上 500L未満	260L以上 380L未満	140L以上 260L未満	35L以上 140L未満	35L未満	

目安の様子が となっている場合は、残湯温度が低いいため、ふろ追いだきや自動保温ができない場合があります。

使用前に

# 設定モード

**設定** を押すと設定モードに入ります。

設定項目	設定項目	内容	初期設定	ページ
給湯温度		給湯温度を変更します。	40	19ページ
ふろ温度		ふろ温度を変更します。	40	21ページ
ふろ水位		ふろの水位を変更します。	5	22ページ
沸増し		タンクのお湯が足りないとき昼間の湯沸しをします。	切	17ページ
ふろ予約運転		お好みの時間に自動湯はりを行います。	切	24ページ
湯沸しモード		タンクの湯沸し量を変更します。	高	16ページ
湯沸し停止日数		旅行などで湯沸しが必要ないとき設定します。	解除	18ページ
クリーニング		ふろ配管のクリーニングを行います。	切	29ページ
時刻合わせ		現在時刻を合わせます。	2010年1月1日 13時00分	13ページ
使用量ナビ	今日の使用湯量	今日の使用湯量と残り量を4 3 換算で表示します。		39ページ
	曜日別使用湯量	最近の曜日一週間分の使用湯量を棒グラフで表示します。		40ページ
	月別使用湯量	最近の月別一年間分の使用湯量を棒グラフで表示します。		40ページ
スイッチ操作音		スイッチ操作音の「入」「切」を設定します。	入	36ページ
表示	文字ガイド	文字表示によるガイド機能を設定します。	入	37ページ
	バックライト	液晶画面のバックライトを設定します。	1分自動消灯	38ページ
	コントラスト	液晶画面のコントラストを設定します。	5	38ページ
	給湯バックライト	給湯使用時の液晶画面のバックライト点灯を設定します。	入	38ページ
その他の機能	上部自動沸増し	タンクの湯が減ると自動的に昼間の湯沸しをします。	なし	33ページ
	保温時間	ふろ自動運転の保温時間を設定します。	1時間	35ページ
	追いだき設定	追いだきの方式を設定します。	標準	34ページ
	自動配管洗浄	ふろ自動後にふろ配管を水で洗浄します。	切	31ページ
	湯はり情報	浴槽の形状などのデータを消去できます。	クリアしない	41ページ
	電力設定	ご契約の電力制度を設定します。	T08-1	14ページ
	設定クリア	設定モードの内容を初期化します。	クリアしない	42ページ
	水抜きモード	タンクの水抜きをするときに使用します。	切	43ページ

- ・給湯温度はフロコントローラに優先権のある（“優先”表示の点灯）場合、表示されます。
- ・設定モード中に呼びだし・優先・たし湯・ぬる湯・追いだき・ふろ自動スイッチを押すと、設定モードは解除されます。

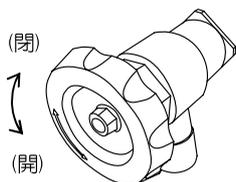
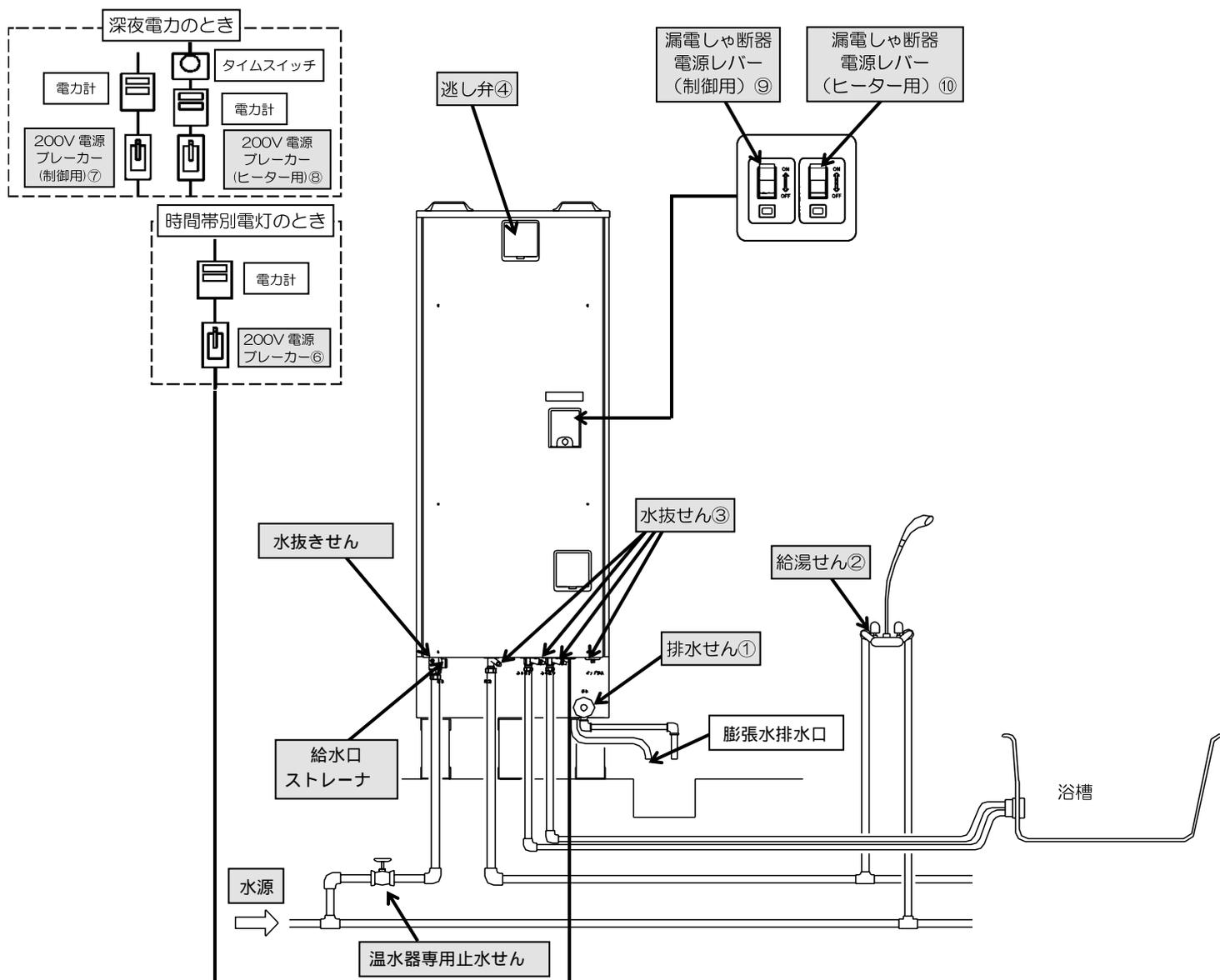
# 準備

温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を使い始める場合は、次の手順で操作してください。

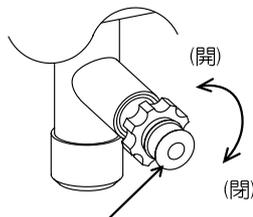
## ⚠ 注意

温水器のヒーターへの通電は、タンクの満水を確認するまで絶対に行わないこと。過熱し故障の原因になります。

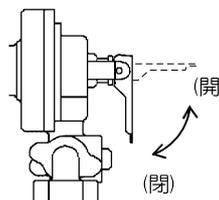
使用前に



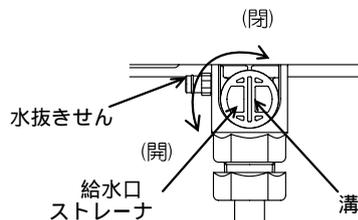
排水せん①



水抜きせん  
取り付け位置、形状など異なるものがあります。



逃し弁④



給水口ストレーナはコインなどを溝に差し入れ右に回して閉じていることを確認します。

右側から見た図で説明しています。

## 1 給水の準備をします。

1. 排水せん を閉じます。
2. すべての給湯せん を閉じます。  
(開いていると給水に時間がかかることがあります。)
3. 温水器の水抜きせん (5か所) 給水口ストレーナ をすべて閉じます。

## 2 タンクを満水にします。

1. 逃し弁 のレバーを上げます。
2. 温水器専用止水せん を開きます。
3. 膨張水排水口から水が勢いよく出てきたら、逃し弁 のレバーを下げます。
4. 給湯せん を開けて空気まじりの水から連続的に水が出ることを確認します。
5. 給湯せん を閉じます。

### 【お知らせ】

タンクが空の状態から、満水になるまで約30分かかります。(機種により多少異なります。)  
給水中に膨張水排水口から水と空気が混ざりボコボコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお待ちください。

## 3 電源を入れます。

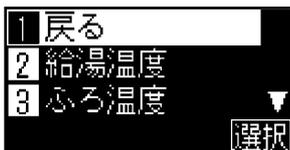
1. 200V電源ブレーカー を「入」にします。  
(深夜電力のときは200V電源ブレーカー(制御用) と200V電源ブレーカー(ヒーター用) を「入」にします。)
2. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー(制御用) と(ヒーター用) を「入」にします。
3. コントローラの設定をします。
  - 現在時刻の設定 ■➡ P13
  - 湯沸しモードの設定 ■➡ P16
  - 給湯温度の設定 ■➡ P19

# 現在時刻の設定

フロントローラで操作します

温水器の電源を入れたときには、必ず現在時刻を確認してください。  
現在時刻が正しくない場合は、設定してください。

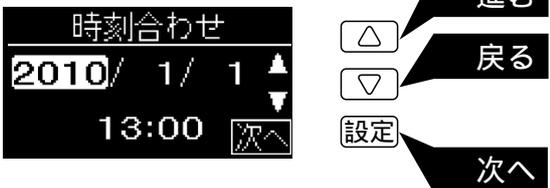
1 設定 を押します。



2 【時刻合わせ】を選びます。



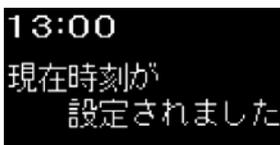
3 年・月・日を順に設定します。



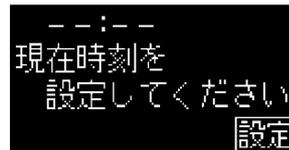
4 現在時刻を設定します。



5 時刻設定が完了します。

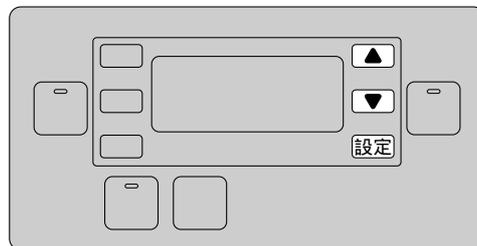


【お知らせ】  
次の画面が表示することがあります。



設定 を押し 3 以降に従って  
現在時刻を設定してください。

フロントローラ



使用前に

## ご注意

時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。特に午前と午後を間違えないでください(24時間表示です)。

1ヶ月に1回程度、現在時刻が合っているか確認してください。

# 契約電力制度の設定

フロコンローラで操作します

契約されている電力制度を設定します。

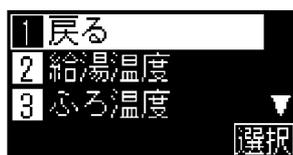
深夜電力設定の場合は設定の必要ありません。(設定できません。)

## ご注意

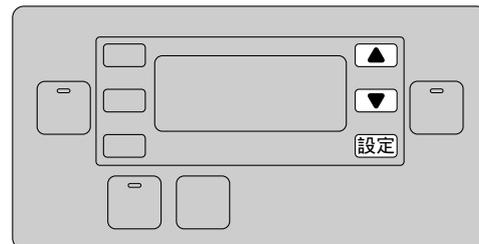
時間帯別電灯の種類によって電気料金の安価な時間帯が異なります。  
電力制度が合っていないと、電気料金が割高になることがあります。

使用前に

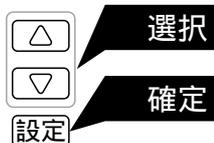
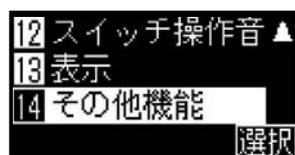
1 **設定** を押します。



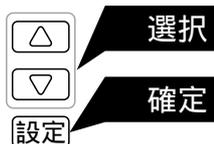
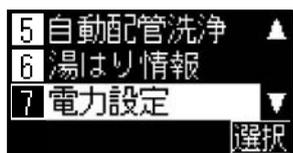
フロコンローラ



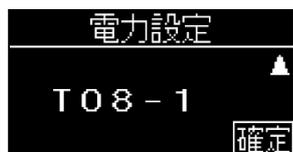
2 【その他機能】を選びます。



3 【電力設定】を選びます。

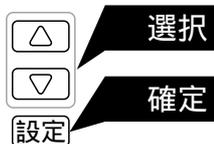
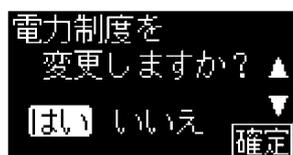


4 電力制度を選びます。(次ページ「電力制度の内容」参照)

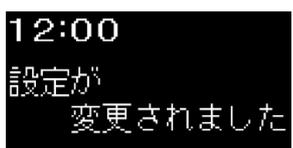


初期設定	T08-1
選択範囲	T08-1、T08-2、T08-3、 T09-1、T10-1、 S08-1、S08-2、S09-1、S10-1

5 【はい】を選びます。



6 設定が完了します。



# 契約電力制度の設定

## 電力制度の内容 (2010年8月現在)

ご使用前に

### T08-1 (初期設定)

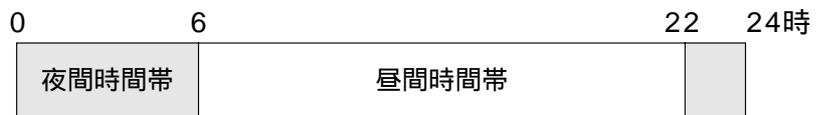
北海道電力：ドリーム8(Bパターン)  
ドリーム8エコ(Bパターン)

東北電力：やりくりナイト8  
東京電力：おトクなナイト8  
中部電力：タイムプラン  
北陸電力：エルフナイト8  
関西電力：時間帯別電灯  
四国電力：得トクナイト  
電化Deナイト  
九州電力：時間帯別電灯  
沖縄電力：時間帯別電灯



### T08-2

北海道電力：ドリーム8(Aパターン)  
ドリーム8エコ(Aパターン)



### T08-3

北海道電力：ドリーム8(Cパターン)  
ドリーム8エコ(Cパターン)



### T09-1

中国電力：エコノミーナイト



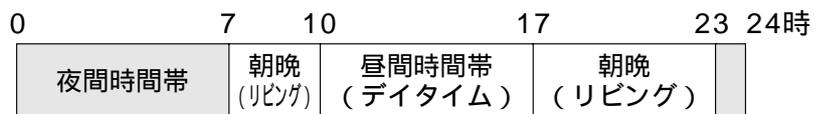
### T10-1

東北電力：やりくりナイト10  
やりくりナイトS  
東京電力：おトクなナイト10  
北陸電力：エルフナイト10  
九州電力：よかナイト10



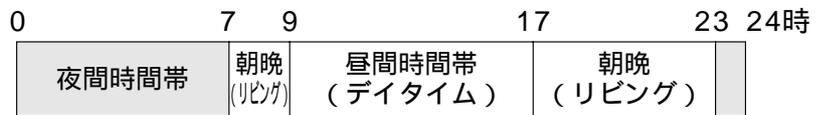
### S08-1

東京電力：電化上手  
関西電力：はぴeタイム  
沖縄電力：Eeライフ



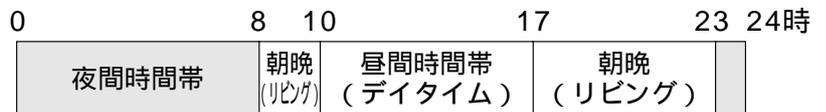
### S08-2

中部電力：Eライフプラン



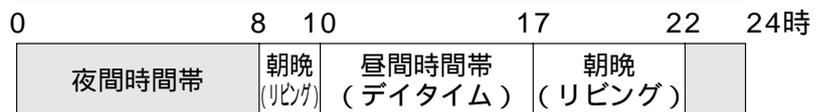
### S09-1

中国電力：ファミリータイム



### S10-1

北陸電力：エルフナイト10プラス  
九州電力：電化deナイト



契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

上記以外の電力制度に関しては、お買い求めの販売店か、お近くの当社支社・支店・営業所にお問い合わせください。

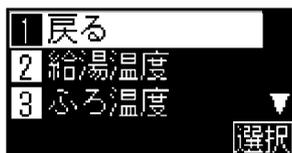
北海道電力の「eタイム3」でご使用の場合は、「T10-1」を選んでください。

# 湯沸しモードの設定

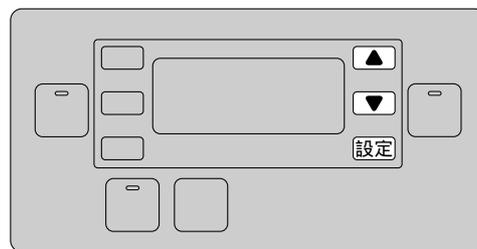
フロコンローラで操作します

深夜（夜間）時間帯のタンクの沸き上げ温度を設定します。  
湯沸しモードの設定は、ご家庭の湯の使用量に応じて設定してください。

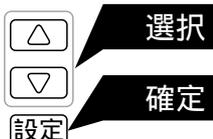
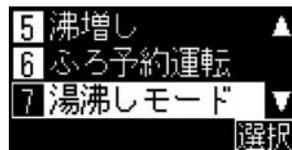
## 1 設定 を押します。



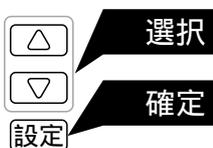
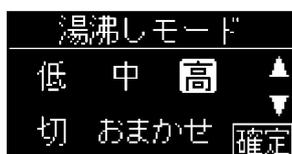
フロコンローラ



## 2 【湯沸しモード】を選びます。

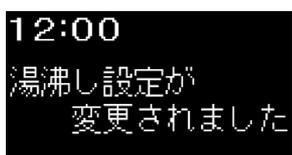


## 3 モードを選びます。



湯沸しモード	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約88	初めて使う場合など、お湯の使用量目安をつけるときに便利です。
中	約80	お湯の使用量が少なく残湯量に余裕がある場合、維持費を抑えられます。
低	約70	維持費が少なくなりますが、ふるの追いだき能力の不足や湯切れする可能性があります。
切	湯沸し停止	使用しないとき。 (旅行などで短期間(15日以内)使用しないときは、「湯沸し停止日数」が便利です。)
おまかせ	約70～88	お客様の過去の使用量をもとに、最適な湯温で沸かします。

## 4 設定が完了します。



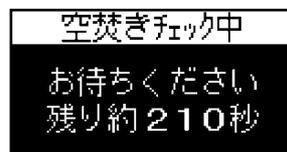
湯沸し中は画面に **湯沸中** が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合) (ふる関連表示の場合)

### 【お知らせ】

初回または停電復帰後のヒーター通電時は空焚きチェックを行います。(深夜電力設定の場合、初回ヒーター通電時のみ空焚きチェックを行います。)



ご使用方法 (基礎編)

### ご注意

「おまかせ」「低」「中」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「高」設定に切り替えてください。また、昼間の沸増し設定により湯切れを防止する方法もあります。  
夜間時間帯に湯沸しモードを高い方に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が88より低くなる場合があります。

# 沸増しのしかた

フロコンローラで操作します

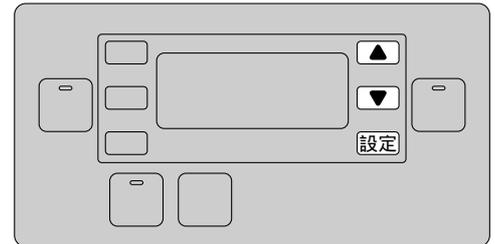
夜間の湯沸しで湯量が不足する場合や、来客などでいつもより使用湯量が増える場合に設定します。昼間の沸増しにより湯が足りなくなるのを防ぎます。

一度設定すると設定したその日に沸増しを行い、夜間の湯沸しが始まると自動的に解除されます。

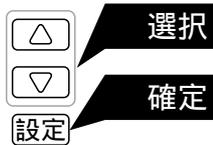
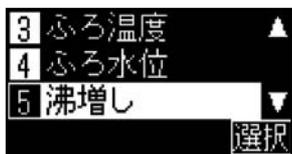
1 設定 を押します。



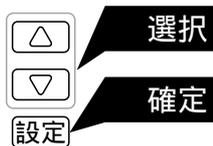
フロコンローラ



2 【沸増し】を選びます。



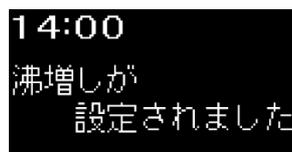
3 沸増し設定を選びます。



沸増し設定の内容

沸増し設定	内容
小	1時間ヒーターに通電します。
中	3時間ヒーターに通電します。
連続	随時ヒーターに通電し、88 で沸き上げます。

4 設定が完了します。



沸増し中は画面右上に **沸増中** が表示されます。  
 沸増しが完了するとその日の24時まで沸増し完了が表示されます。  
 (ふる関連表示には沸増し完了の表示はできません。)



(湯沸し関連表示の場合)



(ふる関連表示の場合)

## 【お知らせ】

沸増しは昼間電力でタンクのお湯を沸かすため、電気料金は割高になります。

途中で停止するときは③で「切」を選択してください。

「連続」はタンクのお湯が満タンになるように、その日の24時まで沸かします。

○残湯量が十分あるときは、沸増し設定後すぐには沸増し動作にいきません。

湯沸し設定によらず、沸上げ温度は88 となります。

○深夜電力設定の場合は沸増しの項目は表示されません。

# 湯沸し停止日数の設定

フロコンローラで操作します

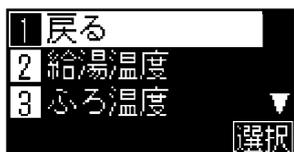
湯沸し停止日数を設定することで、湯沸しを停止することができます。  
旅行などの留守中で湯が必要でない日の電気代を節約することができます。

湯沸し停止日数の決めかた（数日間旅行する例）

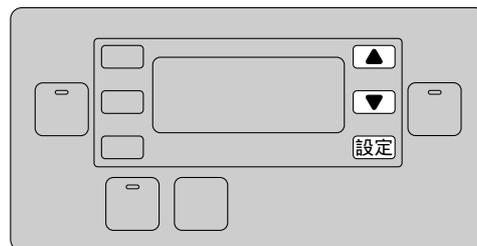
出発日に下記のように設定すれば、帰宅日にお湯が沸いています。

- ・ 1泊2日の旅行の場合 ⇨ 設定しません。
- ・ 2泊3日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「あと1日」を設定。
- ・ 3泊4日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「あと2日」を設定。

1 **設定** を押します。

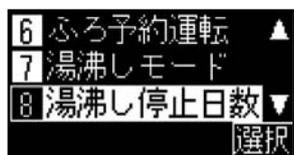


フロコンローラ

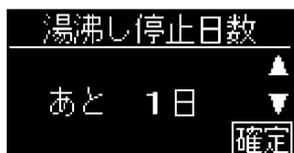


ご使用方法（基礎編）

2 【湯沸し停止日数】を選びます。

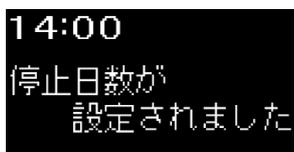


3 日数を選びます。



初期設定	解除
選択範囲	解除、1～15日

4 設定が完了します。



設定した日数が表示されます。日数は夜間時間帯終了時（7:00など）に1日少なくなります。



## 【お知らせ】

湯沸しを再開するときは③で「解除」を選択してください。

夜間時間帯終了時を基準に日数が計算されます。

24時以降の夜間時間帯（⇨ P14 契約電力制度の設定）に湯沸し停止日数を設定するときは、1日増やしてください。

# 給湯温度の設定

メインコントローラまたは  
フロコントローラで操作します

台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度を設定します。  
給湯温度の設定は安全のため優先権のあるコントローラで設定できます。

## ⚠ 注意

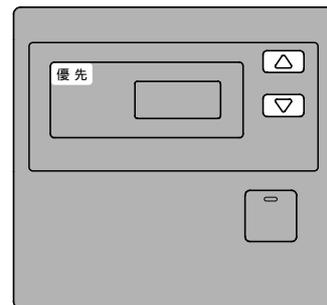
給湯温度の変更は、他の人が使用していないか（特にシャワー）確認してから変更してください。やけどの原因になります。

### 1 給湯温度を設定するコントローラを選びます。 フロコントローラの「優先」を押します。

押すごとに優先権が切り替わります。  
“優先”表示が点灯しているコントローラ  
で給湯温度を設定できます。



メインコントローラ

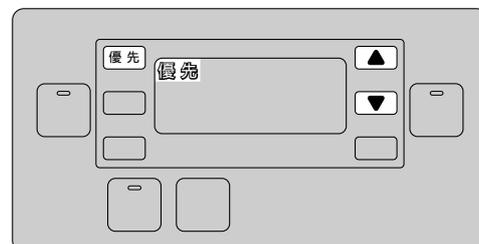


消灯していると設定できません。

優先

設定できません

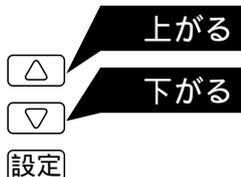
フロコントローラ



### 2 温度を選びます。



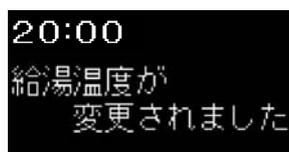
(ふる関連表示の場合)



初期設定	40
選択範囲	水温、30、35~50 (1 刻み) 55、60

メインコントローラにおいて水温は“Lo”と表示されます。

### 3 設定が完了します。

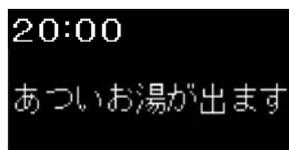


文字によるお知らせは、  
フロコントローラのみで  
行います。

#### ご注意

給湯は湯温を確かめて、湯温が  
安定してから使用してください。

55、60 に設定した場合は“高温”表示が約10秒間点滅した後点灯します。



#### 【お知らせ】

設定モードからも給湯温度を設定することができます。➡ P10 設定モード  
サーモスタット付湯水混合せんの場合は、温水器の温度設定を湯水混合せんより10以上高くしてください。

温水器からの出湯量が極端に少ないとき(2L/分以下)は温度制御を行いません。

給湯せんを絞りすぎないでください。

表示温度と実際の給湯温度は、配管長さなどで異なる場合がありますので目安にしてください。

# ふろ自動運転のながれ

自動でふろの湯はりをすることができます。  
自動湯はり完了後は保温運転をします。

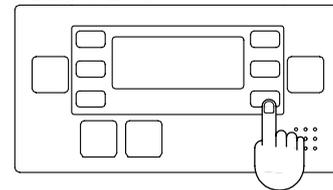
## 湯はりの温度と水位を決める

お好みのふろの温度と水位を設定します。

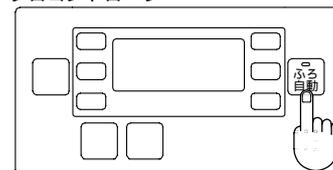
➡ P21 ふろ温度の設定

➡ P22 ふろ水位の設定

フロントローラ



フロントローラ



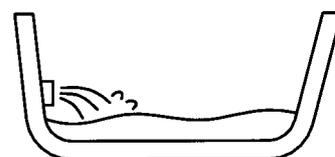
## 自動湯はり開始

自動湯はり

 を押すとふろ自動運転が開始します。

設定された温度と水位で自動湯はりを  
行います。

➡ P23 ふろ自動運転のしかた



自動湯はり

## 保温運転開始

保温運転  
(1時間)

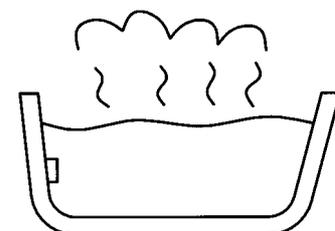
自動的にふろの温度と水位を保ちます。(保温運転)  
保温運転時間を変更することもできます。

➡ P35 保温時間の設定

保温運転中もたし湯などの操作が行えます。

➡ P25 入浴中の操作

 を押す、もしくは保温運転時間が経過すると  
保温運転を終了します。



自動湯はり完了

## ふろ自動運転終了

## 排水

自動配管洗浄を設定すると、ふろ自動終了後、浴槽水  
排水時におふろの配管を水で洗い流します。

➡ P31 自動配管洗浄のしかた



入浴



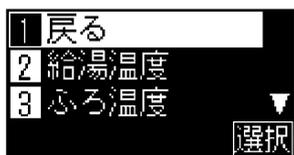
排水

# ふる温度の設定

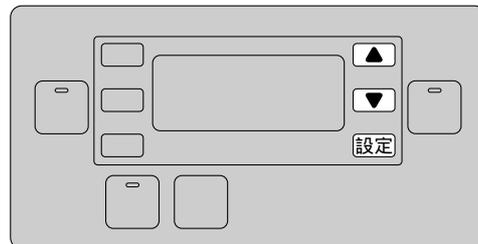
フロコンローラで操作します

自動湯はりやたし湯するお湯の温度を設定します。

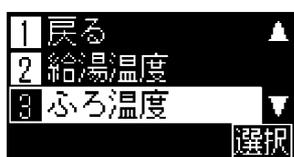
1 設定 を押します。



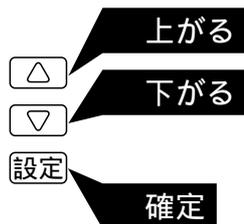
フロコンローラ



2 【ふる温度】を選びます。

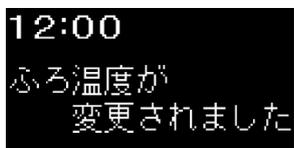


3 温度を選びます。



初期設定	選択範囲
40	水温、35～48 (1 刻み)

4 設定が完了します。



## 【お知らせ】

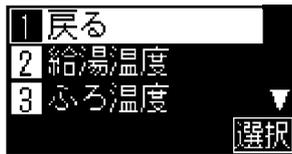
コントローラのふる温度はあくまでも目安です。実際の浴槽内の湯温は気温や配管状況によって多少異なる場合があります。

# ふろ水位の設定

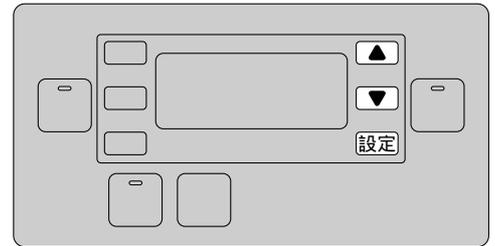
フロコントローラで操作します

ふろの水位を設定します。

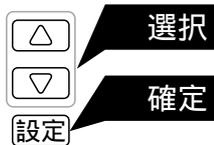
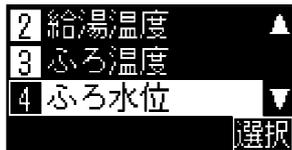
1 **設定** を押します。



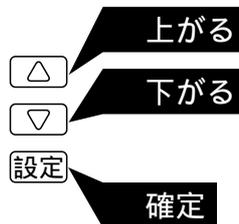
フロコントローラ



2 【風呂水位】を選びます。



3 水位を選びます。



初期設定	選択範囲
5	1 ~ 10

ふろ水位（循環金具からの水位）は5cm～32cmまで3cmきざみで設定できます。



約5cm

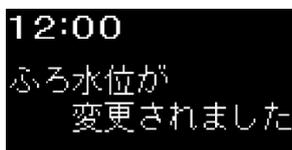


約17cm



約32cm

4 設定が完了します。



## 【お知らせ】

コントローラの水位はあくまでも目安です。実際の浴槽内の水位は配管状況等によって多少異なる場合があります。

浴槽が浅い場合、水位を高く設定するとあふれることがありますので注意してください。

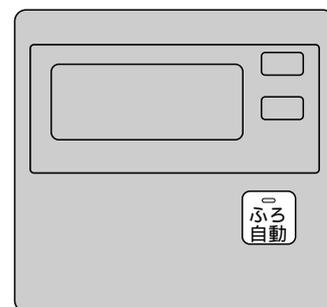
# ふろ自動運転のしかた

メインコントローラまたは  
フロコントローラで操作します

自動でふろの湯はりができます。

自動湯はり完了後は保温運転します。(▶▶▶ P20 ふろ自動運転のながれ)

メインコントローラ



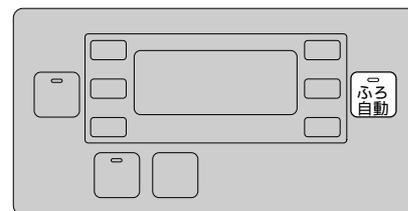
1 浴槽の排水せんとふたをしっかりと閉めます。

2  を押します。

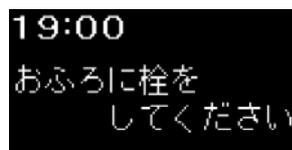
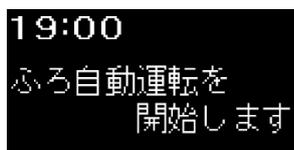


点灯

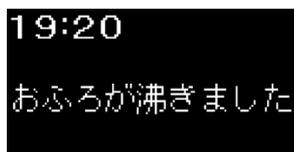
フロコントローラ



ふろ自動のランプが点灯し、湯はりを開始します。



3 湯はりが完了します。



おふろが沸きあがると、文字とブザーでお知らせします。  
(文字によるお知らせはフロコントローラのみ)

4 保温運転に入ります。



(フロコントローラの  
ふろ関連表示の場合)

## ⚠ 注意

保温運転中は、浴槽の循環金具から十分に離れてください。設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。

湯はり完了後から1時間、保温運転を行います。

保温運転の必要がないときは、 を押してふろ自動を解除します。

## 【故障ではありません】

ふろ自動運転中、温水器内部のポンプが作動して音が出ることがありますが、異常ではありません。浴槽に残水があるときにふろ自動運転をすると、ふろ水位が設定水位より高くなる場合がありますが、異常ではありません。

ふろ自動運転中に「保温できません」の表示が出る場合がありますが、異常ではありません。P26の【故障ではありません】をご参照の上操作してください。

## 【お知らせ】

お好みにより、保温時間を変えたい場合は▶▶▶ P35 保温時間の設定

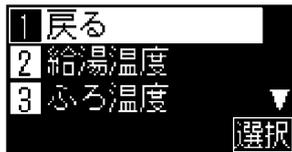
# ふろ予約運転のしかた

フロコントローラで操作します

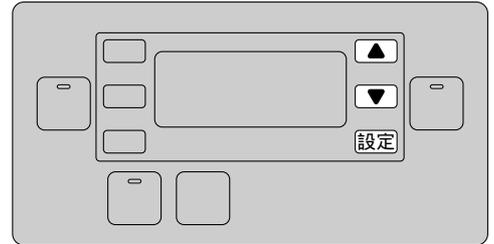
予約した時刻におふろに入れるように自動的に湯はりをします。  
自動湯はり完了後は保温運転します。

1 浴槽の排水せんとふたをしっかりと閉めます。

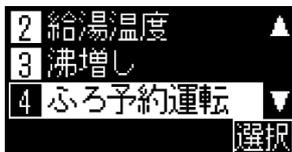
2 設定 を押します。



フロコントローラ



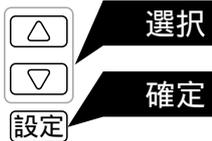
3 【ふろ予約運転】を選びます。



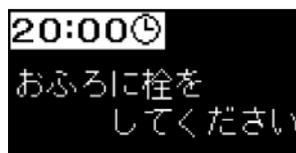
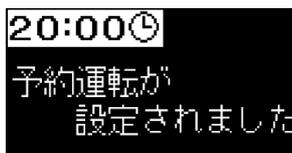
4 【入】を選びます。(解除するときは【切】を選びます。)



5 予約時刻を設定します。



6 予約設定が完了します。



コントローラに予約時刻が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合)



(ふろ関連表示の場合)

## 【お知らせ】

予約設定は予約時刻の1時間以上前に設定してください。設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

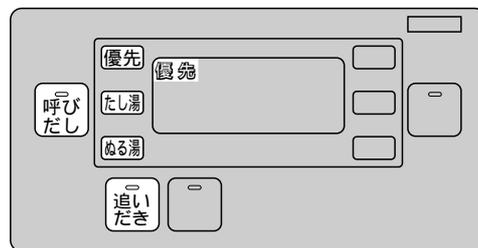
湯はり中に、台所やシャワーなどで湯を使用すると、設定した時間に湯はりが完了しない場合があります。次のような場合は、予約運転が解除されます。

- ・予約運転中に現在時刻を変更した場合。
- ・予約時刻の1時間前をすぎてから、ふろ自動スイッチ(または追いだき・たし湯・ぬる湯スイッチ)を押した場合、及びクリーニングを選択された場合

## ⚠ 注意

入浴中は、必ずフロントローラを“優先”の状態にしてシャワーを使用してください。メインコントローラで“給湯温度”の設定を変更されるとやけどの原因になります。

フロントローラ



## 追いだき 浴槽のお湯がぬるいときに押します。



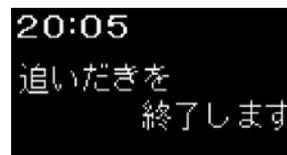
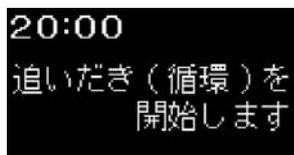
を押します。

追いだきのランプが点灯し、浴槽の湯温が約1.5℃上がると停止します。浴槽の湯温がふる設定温度より低い場合は、設定温度まで追いだきします。



## ⚠ 注意

追いだきをするときは、浴槽の循環金具から十分に離れてください。設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。

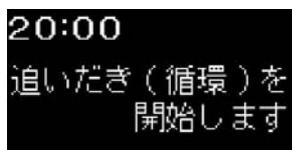


途中で止めるときは、もう一度  を押します。

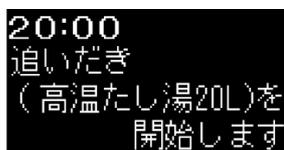
追いだき方法は追いだきの設定  P34により変更することができます。

「標準」の場合

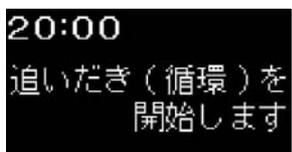
- ・タンク内の湯の温度が高い場合は「循環」、低い場合は「高温たし湯20L」を行います。



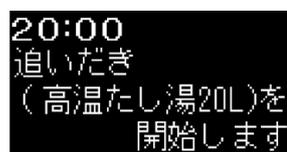
または



「循環」の場合



「高温たし湯20L」の場合



### 【お知らせ】

追いだき（高温たし湯20L）の場合、ふろの水位が上昇します。また、浴槽の湯温はふる設定温度まで上がらない場合があります。

## 【故障ではありません】

追いだき時間がいつもより長い場合...

温水器のタンク内の温度が低いと、追いだき時間が長くなります。

ふろ自動やたし湯・追いだきが途中で止まって、右の表示が出ていたら...

温水器のタンクにお湯がないか、湯温が低い場合です。

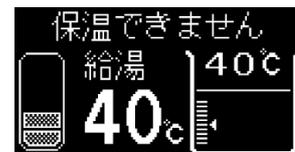
浴槽に残水がある状態でのふろ自動や、追いだき・たし湯を頻繁に行いますとタンク内の湯の温度が大きく下がり、「追いだきできません」の表示が出て運転を停止する場合があります。

なるべく不要な追いだき動作を行わないようにご使用ください。

運転が停止した場合に、浴槽のお湯の温度を上げたいときは、

給湯によって浴槽にお湯を入れるか、高温たし湯を行ってください。

( ■▶ P27 高温たし湯 )



## 【お知らせ】

追いだき動作は浴槽内のお湯を設定温度まで沸かす機能です。追いだきの他に、ふろ自動、たし湯を行ったときも追いだき動作を行います。

追いだき動作はタンクのお湯の熱を利用しています。追いだきをするとその分タンク内の温度が下がります。特に前日の残り湯を沸かし直すと、タンク内の温度が大きく下がり、追いだきやふろ自動が途中で停止することがあります。

タンクのお湯が不足していると追いだき動作はできません。そのときは「沸増し」を行ってタンクのお湯の温度を上げてください。(追いだきができるようになるまで時間がかかります。)

たびたびタンクのお湯が不足する場合は、湯沸しモードを「高」もしくは「おまかせ」に変えてください。( ■▶ P16 湯沸しモードの設定 )

ふろ湯はり中は、たし湯、高温たし湯、ぬる湯、追いだきはできません。

浴槽にお湯がないと追いだきはできません。

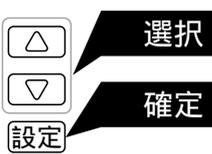
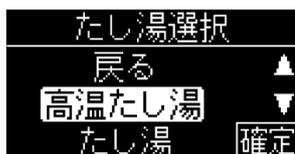
たし湯、高温たし湯、ぬる湯、追いだきの開始直後は、配管内の残水が出ますので設定温度と異なります。

## 高温たし湯・たし湯

浴槽のお湯がぬるいときや少ないときに押します。  
自動的にお湯をたすことができます。

1

【たし湯】を押し、たし湯選択で項目を選びます。



	たし湯温度	こんなときに
高温たし湯	60	すばやく浴槽の温度をあげたいとき
たし湯	ふる温度	浴槽の湯量が少ないとき

最初は高温たし湯が選択されています。たし湯を行うときは  を押して選択を変更してください。確定するときはもう一度【たし湯】を押すか、【設定】を押してください。

たし湯選択画面は、戻るを選択するか確定せずに10秒経過すると解除され終了します。

## 高温たし湯

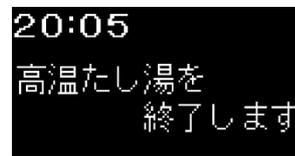
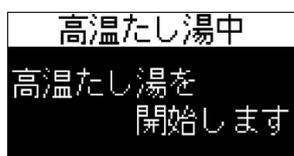
**注意**

高温たし湯をするときは、浴槽の循環金具から十分に離れてください。熱いお湯が出ますので、注意してください。

2

【高温たし湯】を選びます。

60 の湯が約20L浴槽の循環金具から出てきます。(自動停止)



途中で止めるときは、もう一度【たし湯】を押します。

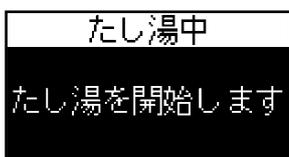
【お知らせ】 タンク内のお湯の温度が60 より低い場合はタンク内の温度で高温たし湯を行います。

## たし湯

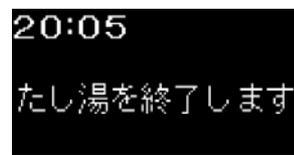
2

【たし湯】を選びます。

“ふる温度”の湯が約20L浴槽の循環金具から出てきます。(自動停止)



浴槽の湯温が設定温度より低い場合、引き続き追いだきを行います。



途中で止めるときは、もう一度【たし湯】を押します。

【お知らせ】

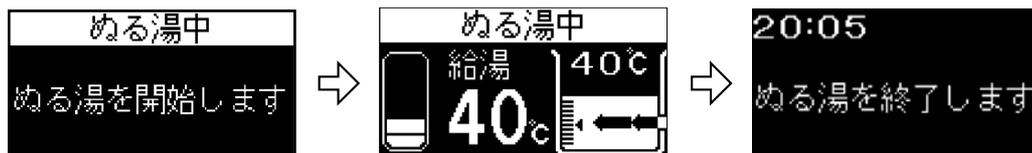
タンク内の湯温が低い場合「追いだきできません」を表示し、たし湯運転を停止する場合があります。運転が停止した場合に浴槽のお湯の温度を上げたいときは、たし湯スイッチを押してたし湯運転を解除した後、給湯によって浴槽にお湯を入れるか、高温たし湯を行ってください。

## ぬる湯 浴槽のお湯が熱いときに押します。自動的にお水をたすことができます。



**ぬる湯** を押します。

約10Lの水が浴槽の循環金具から出てきます。（自動停止）



途中で止めるときは、もう一度 **ぬる湯** を押します。

## 呼出し 浴室から人を呼びだすときに押します。



**呼びだし** を押します。

ランプが点滅しメインコントローラとフロコントローラのブザーが鳴ります。

解除する時はもう一度 **呼びだし** を押します。

## チャイルドロック お子様のいたずらや、誤操作を防ぎたいときに使用します。スイッチ操作を受付ないようにすることができます。



**優先** を約3秒押し続けます。

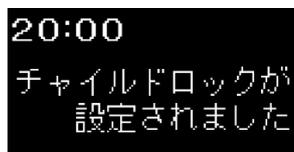
ブザーが鳴りチャイルドロックが設定されます。

チャイルドロックが設定されているときは、メインコントローラ・フロコントローラに  が点滅します。

メインコントローラ



フロコントローラ

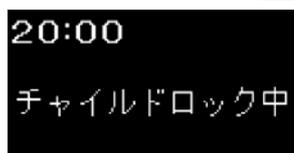


（湯沸し関連表示の場合）



（ふる関連表示の場合）

チャイルドロック中に **呼びだし** 及び **表示切替** 以外のスイッチを押された場合は下記の表示を行います。



チャイルドロックを解除するときには、もう一度 **優先** を3秒間押し続けます。

### 【お知らせ】

チャイルドロック中でもふる自動・追いだき・たし湯・高温たし湯・ぬる湯の解除は受付ます。

ふる循環配管の洗浄を行います。(1年に2~3回)

## 【お知らせ】

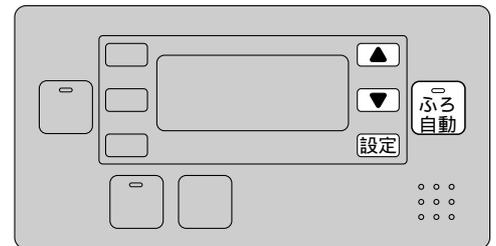
洗浄剤は、市販の「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」をご使用ください。

ご使用にあたっては洗浄剤の使用方法をよく読んでお使いください。

クリーニングを行うとタンク内の温度下がります。また節水のためクリーニングはできるだけ入浴後に行うことをおすすめします。

## クリーニング1回目(洗浄)

フロントローラ

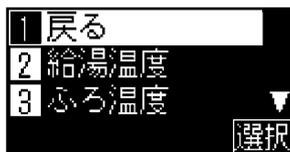


1 浴槽に残り湯があることを確認します。

水位の目安は循環金具の上から約10cmです。

2 洗浄剤を浴槽に全量入れます。

3 設定 を押します。



4 【クリーニング】を選びます。



5 【入】を選びます。



## 6 クリーニングを開始します。

約20分間ふる循環配管の洗浄を行います。

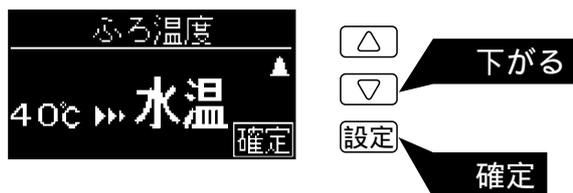


途中で止めるときは③④の操作をもう一度行い、⑤で【切】を選択してください。

## 7 クリーニングが終了したら浴槽の湯を排水します。

### クリーニング2回目(すすぎ)

## 8 【ふる温度】を水温にします。（▶▶ P21 ふる温度の設定）



## 9 を押します。

循環金具の上から約10cm程度まで湯はりをしてください。

## 10 再度③～⑥を行います。

## 11 浴槽の湯を排水します。

浴槽の湯ににごりが無くなるまで2～3回すすぎを繰り返してください。  
すすぎが終了したらふる温度を元の設定に戻してください。

### 【お知らせ】

ふる自動、追いだき、たし湯、高温たし湯、ぬる湯中は、クリーニングできません。

# 自動配管洗浄のしかた

フロントローラで操作します

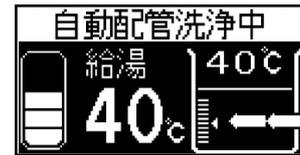
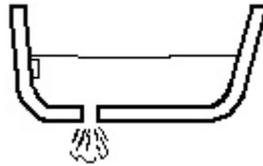
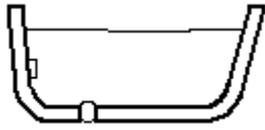
ふろ自動終了後、浴槽水排水時におふろの配管を水で洗い流します。  
(毎回洗浄を行います)

## ふろ配管洗浄機能のながれ

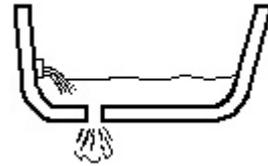
ふろ自動終了(保温終了)

排水栓を抜く

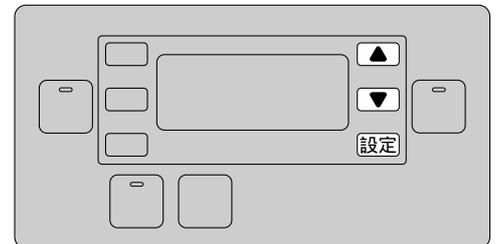
配管を水で洗い流す



(ふろ関連表示の場合)

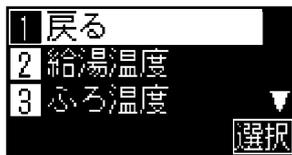


フロントローラ

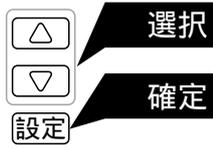
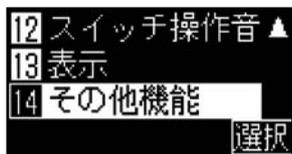


ご使用方法(基礎編)

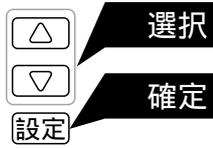
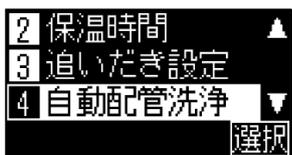
1 設定 を押します。



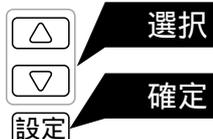
2 【その他機能】を選びます。



3 【自動配管洗浄】を選びます。

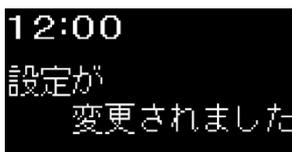


4 【入】を選びます。



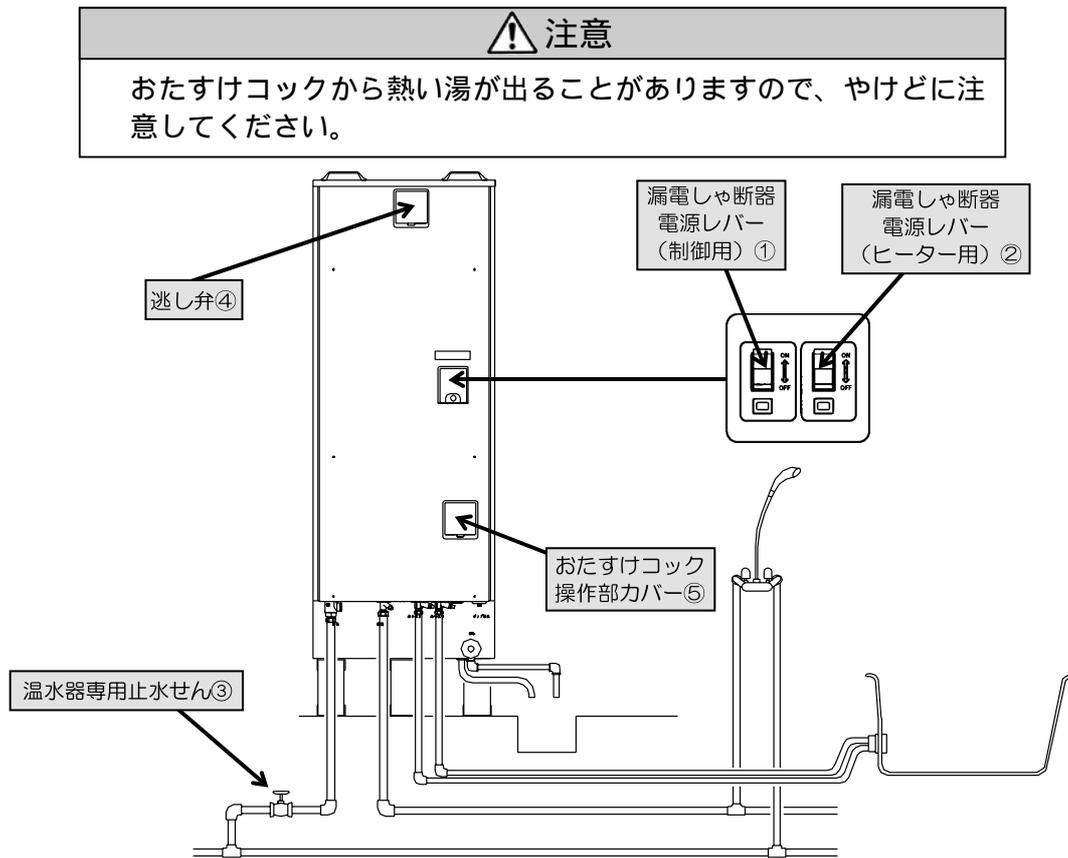
初期設定	切
選択範囲	入、切

5 設定が完了します。



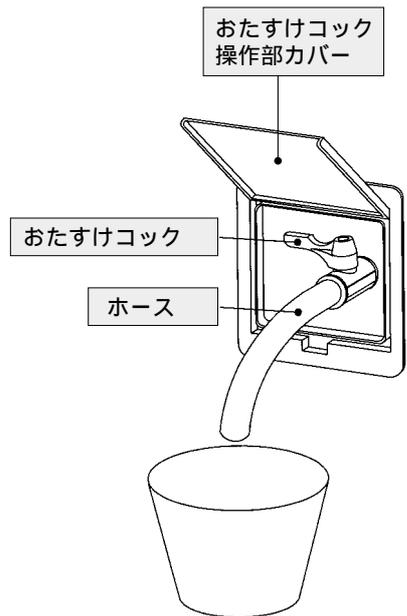
# おたすけコックの使いかた

温水器の内部に、おたすけコックの水せんがあります。  
万一の非常時には水せんからタンクの水（湯）を出して使用することができます。



ご使用方法（基礎編）

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
- 2 温水器専用止水せん を閉めます。
- 3 逃し弁操作部のカバーを開けて、逃し弁 のレバーを上げます。
- 4 おたすけコック操作部カバー を開けて、ホース を引き出します。
- 5 ホース の下にバケツなどを準備し、おたすけコック のレバーを開けます。タンク内の水（湯）が出てきます。
- 6 使用後は、おたすけコック が閉じていることを確認し、ホース を戻し、おたすけコック操作部カバー を閉じてください。



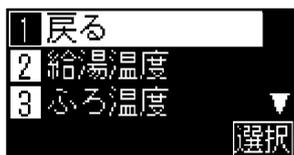
**【お知らせ】**  
温水器を再使用するときは **▶▶▶ P11 準備**

# 上部自動沸増しの設定

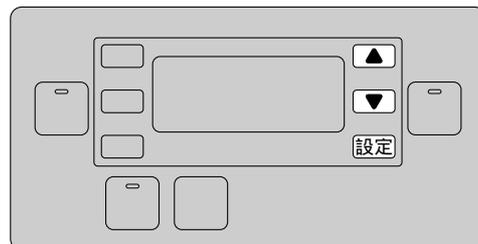
フロコンローラで操作します

残湯量が少なくなったときに、一定の湯量を自動的に確保するための沸増しを設定できます。

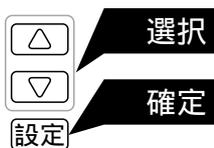
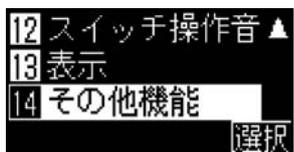
1 設定 を押します。



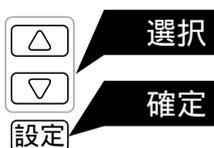
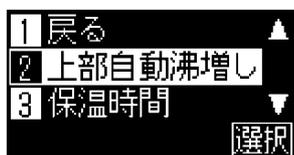
フロコンローラ



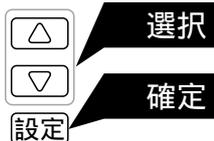
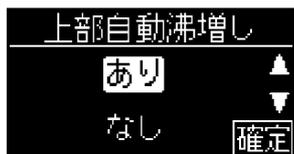
2 【その他機能】を選びます。



3 【上部自動沸増し】を選びます。

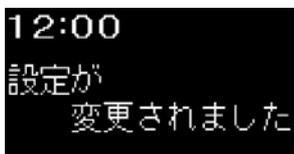


4 内容を選びます。



初期設定	なし
選択範囲	あり、なし

5 設定が完了します。



## 【お知らせ】

深夜電力設定の場合、上部自動沸増しの項目は表示されません。  
 昼間電力でタンクの湯を沸かしますので、電気料金は割高になります。  
 設定されている湯沸しモードで、一定の湯量を確保するまで沸き上げます。  
 (▶▶▶ P16湯沸しモードの設定)  
 沸増し中は画面右上に「沸増中」が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合)

確保する湯量は、機種により異なります。

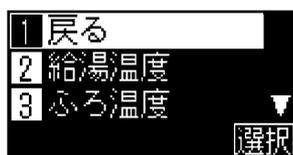
機種	確保湯量
EM-3752KU-FA	100L
EM-3752KU-FAS	100L
EM-4652KU-FA	100L
EM-4652KU-FAS	100L
EM-4752KU-FA	130L
EM-4752KU-FAS	130L
EM-5652KU-FA	160L
EM-5652KU-FAS	160L

# 追いだきの設定

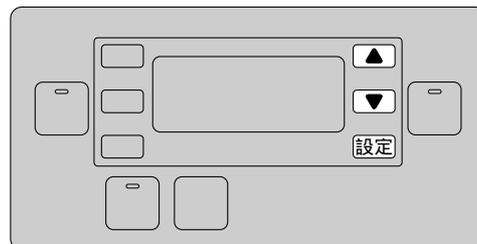
フロコンローラで操作します

追いだき方法を選択できます。

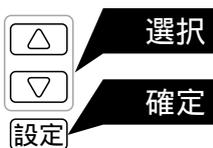
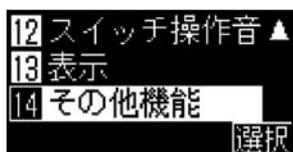
1 **設定** を押します。



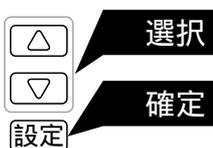
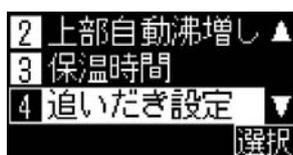
フロコンローラ



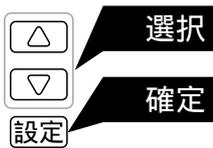
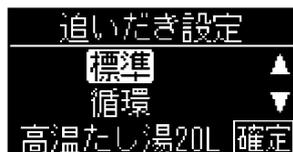
2 **【その他機能】** を選びます。



3 **【追いだき設定】** を選びます。

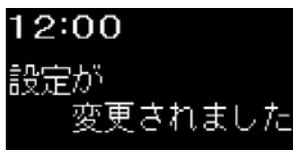


4 内容を選びます。



初期設定	標準
選択範囲	標準、循環、高温たし湯20L

5 設定が完了します。



ご使用方法（応用編）

## 【お知らせ】

「循環」設定とは、浴槽の湯を循環させて追いだきすることで、浴槽内の湯の温度を高くする方法です。

「高温たし湯20L」設定とは、高温の湯（60 未満）を約20L浴槽にたし湯することで、浴槽内の湯の温度を高くする方法です。

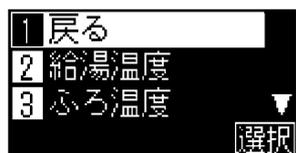
「標準」設定とは、タンク内の湯の温度が高い場合「循環」、低い場合「高温たし湯20L」と判断し、浴槽内の湯の温度を高くする方法です。

# 保温時間の設定

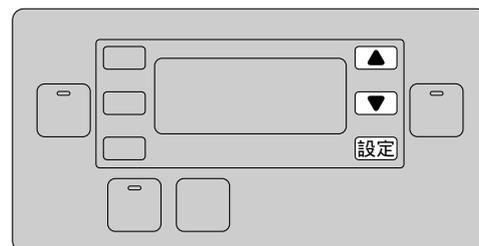
フロントローラで操作します

ふる自動運転中は、保温運転を行います。(▶▶▶ P20 ふる自動運転のながれ)  
好みの保温時間に変更できます。

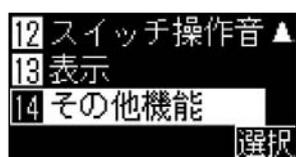
1 設定 を押します。



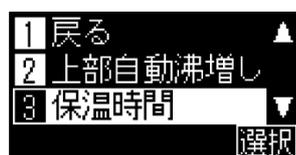
フロントローラ



2 【その他機能】を選びます。



3 【保温時間】を選びます。

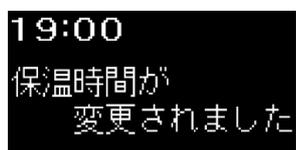


4 時間を選びます。



初期設定	1 時間
選択範囲	保温なし、 1 ~ 4 時間 (1 時間刻み)

5 設定が完了します。



## 【お知らせ】

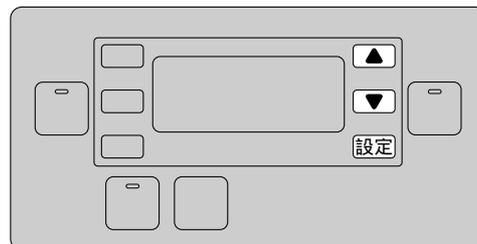
保温時間を「保温なし」にすると、自動湯はり完了後、ふる自動を終了します。  
次の方が入浴するまで間が長いときはいったんふる自動を解除して、入浴する前にふる自動を入れなおすことをおすすめします。

# スイッチ操作音の設定

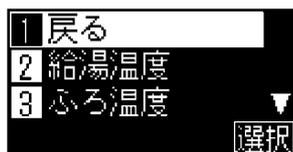
フロコンローラで操作します

スイッチ操作音の入切を設定します。  
(両方のコントローラの設定が変更されます。)

フロコンローラ



1 **設定** を押します。



2 【スイッチ操作音】を選びます。



3 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。



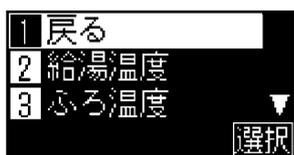
ご使用方法 (応用編)

# 表示の設定

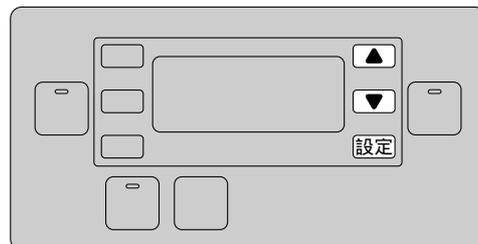
フロコンローラで操作します

フロコンローラの文字ガイド・バックライト・給湯バックライト・コントラストを設定します。

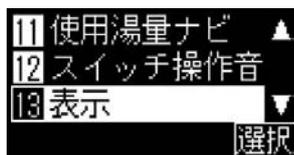
1 設定 を押します。



フロコンローラ



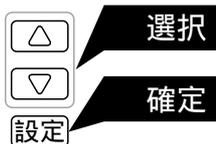
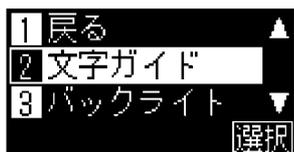
2 【表示】を選びます。



## 文字ガイド

文字表示によるガイド機能を設定します。

3 【文字ガイド】を選びます。

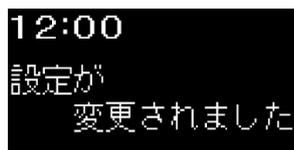


4 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

5 設定が完了します。

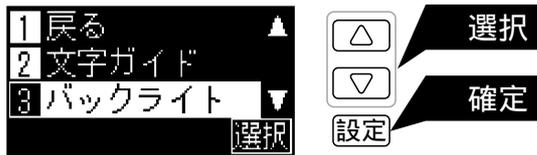


【お知らせ】  
文字ガイド切を選択した場合はガイドは行いません。

## バックライト・給湯バックライト

フロントローラの液晶画面のバックライト及びメインコントローラの表示の点灯を設定します。  
(両方のコントローラの設定が変更されます。)

### 3 【バックライト】を選びます。

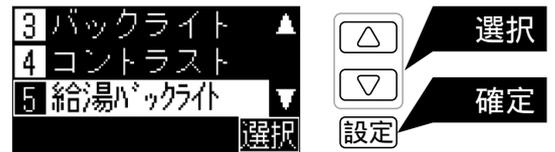


### 4 内容を選びます。



初期設定	1分自動消灯
選択範囲	1分自動消灯、5分自動消灯、常時点灯

### 3 【給湯バックライト】を選びます。

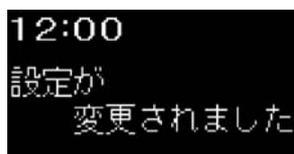


### 4 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

### 5 設定が完了します。



#### 【お知らせ】

1分自動消灯・5分自動消灯：

バックライトが消灯しているときに $\triangle$   $\nabla$   $\square$  (設定)を押すと、その動作は行わず、まずバックライトが点灯します。また、温水器を使用すると自動点灯し、使用をやめると設定時間後に自動消灯します。  
常時点灯：常にバックライトが点灯します。

給湯バックライト

入：消灯時は、給湯により液晶画面のバックライトが自動点灯します。  
切：消灯時に給湯を行っても、自動点灯しません。

## コントラスト 液晶画面のコントラストを設定します。

### 3 【コントラスト】を選びます。

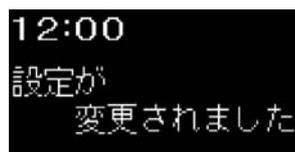


### 4 レベルを選びます。



初期設定	5
選択範囲	0 ~ 10 (1刻み)

### 5 設定が完了します。



#### 【お知らせ】

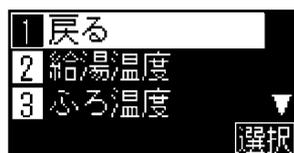
コントラストのレベルを上げると表示が濃くなります。レベルを下げると表示がうすくなります。

# 使用湯量ナビ

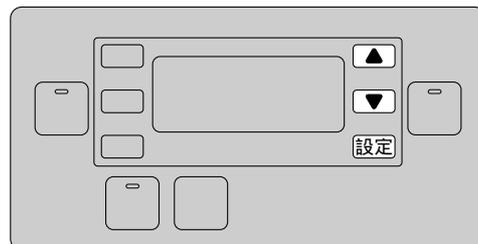
フロントローラで操作します

今日・曜日別・月別の使用湯量を確認することができます。

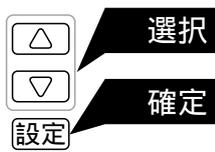
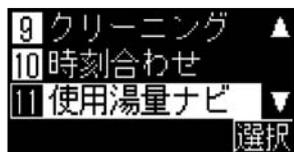
- 1 **設定** を押します。



フロントローラ



- 2 【使用湯量ナビ】を選びます。

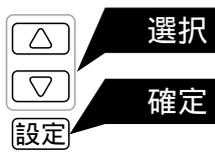
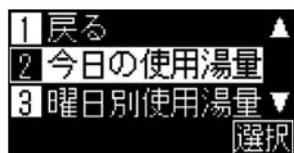


## 【お知らせ】

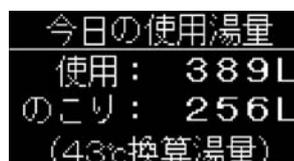
1日の使用湯量は午前3時00分から翌日の午前2時59分までの量です。  
年・月・日が正しく設定されていないと、曜日別使用湯量・月別使用湯量は正しく表示されません。  
(▶▶ P 13 現在時刻の設定)

今日の使用湯量 今日の使用湯量を43 に換算して表示します。

- 3 【今日の使用湯量】を選びます。



- 4 今日の使用湯量と残りの湯量が表示されます。



- 5 **設定** を押すと元の画面に戻ります。

( **設定** を押さなくても1分後に元の画面に戻ります。)

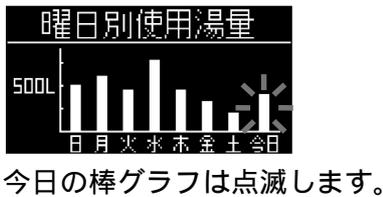
## 曜日別使用湯量

7日前からの曜日別使用湯量を43 に換算して棒グラフで表示します。

### 3 【曜日別使用湯量】を選びます。

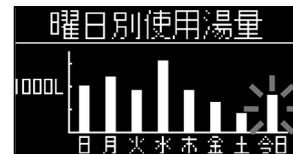


### 4 曜日別の使用湯量が表示されます。



#### 【お知らせ】

使用湯量が900L以上の曜日があるとグラフの目盛りが倍になります。



### 5 設定 を押すと元の画面に戻ります。

( 設定 を押さなくても1分後に元の画面に戻ります。)

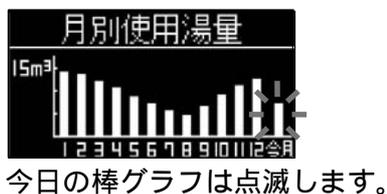
## 月別使用湯量

1年前からの月別使用湯量を43 に換算して棒グラフで表示します。

### 3 【月別使用湯量】を選びます。

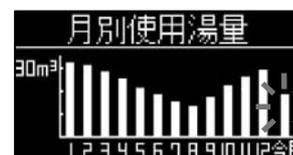


### 4 月別の使用湯量が表示されます。



#### 【お知らせ】

使用湯量が18m³以上の月があるとグラフの目盛りが倍になります。



### 5 設定 を押すと元の画面に戻ります。

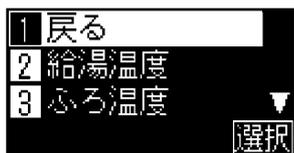
( 設定 を押さなくても1分後に元の画面に戻ります。)

# 増・改築後のふろ自動運転

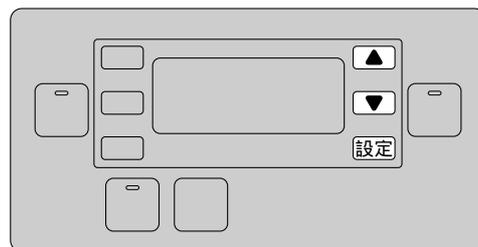
フロコントローラで操作します

この温水器は、初めてのふろ自動運転（初回運転）時に浴槽の容量などを記憶します。  
増改築などで浴槽を変えた場合や、温水器または浴槽を移設した場合は、下記手順に従い浴槽容量などの情報を消去してください。その後、ふろ自動運転（初回運転）を行ってください。

1 設定 を押します。



フロコントローラ



2 【その他機能】を選びます。



3 【湯はり情報】を選びます。



4 【クリアする】を選びます。

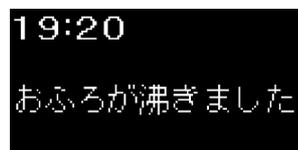


初期設定	クリアしない
選択内容	クリアする、クリアしない

5 浴槽を空にして、排水せんをしっかり閉めてください。

6 ふろ自動運転を行ってください。

初回運転は時間がかかりますが、ブザーが鳴り「おふろが沸きました」の文字ガイドが表示されれば初回運転は完了です。



## ご注意

浴槽に残り湯がある状態で初回運転をしたり、初回運転中に水せんから水を足したりしないでください。浴槽の容量などを正確に記憶できません。  
初回運転時にふろ水位を低く設定すると、設定量により多く湯はりすることがあります。

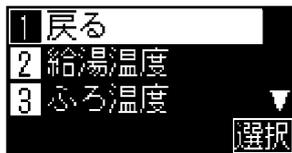
# 設定を元に戻す

フロコンローラで操作します

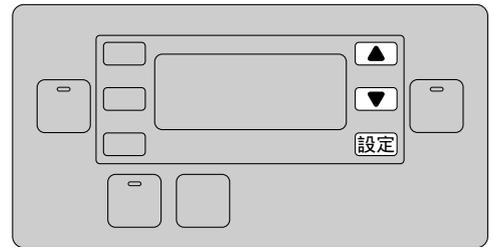
設定を最初からやり直したいときに使用します。  
給湯温度や湯沸しモードなどの設定を初期化します。  
ただし現在時刻・電力設定・湯はり情報は初期化されません。

- ➡ P13 現在時刻の設定
- ➡ P14 契約電力制度の設定
- ➡ P41 増・改築後のふる自動運転

1 設定 を押します。



フロコンローラ



2 【その他機能】を選びます。



3 【設定クリア】を選びます。

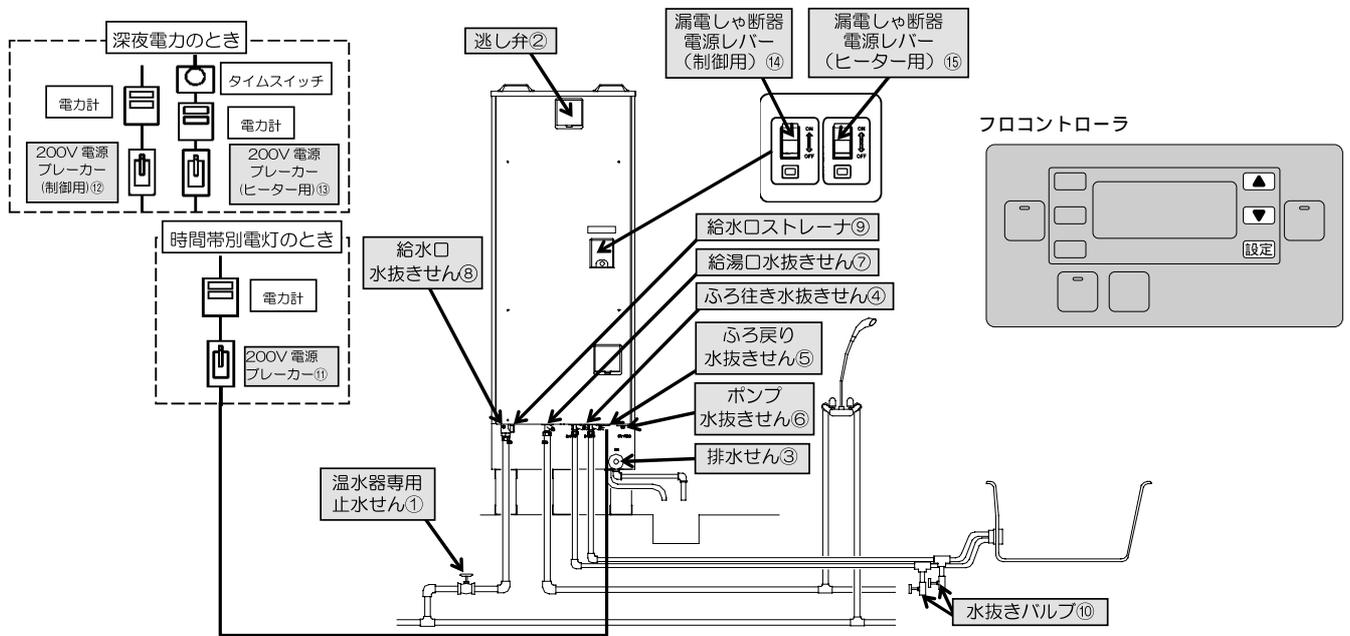


4 【クリアする】を選びます。



初期設定	クリアしない
選択内容	クリアする、クリアしない

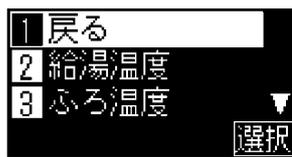
ご使用方法（応用編）



## 長期不使用時 (温水器を1か月以上使用しないとき)

水質が変化することがありますのでタンクの水を排水してください。

1 設定 を押します。



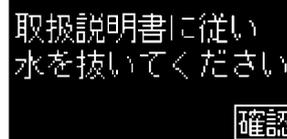
2 【その他機能】を選びます。



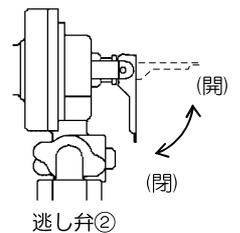
3 【水抜きモード】を選びます。



4 内容を読み 設定 を押します。



5 温水器専用止水せん を閉じてから、逃し弁 のレバーを水平に上げます。



6 排水せん を開きます。排水するのに50分ほどかかります。



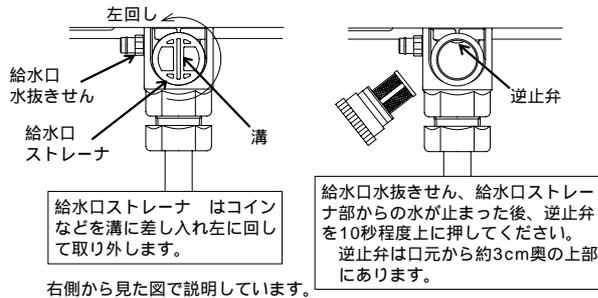
### ご注意

熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがありますので、お湯を使い切ってから排水してください。

## 7 タンクの排水が終わったら、 温水器の水抜きせんを開きます。

- ・ ふる行き水抜きせん
- ・ ふる戻り水抜きせん
- ・ ポンプ水抜きせん
- ・ 給湯口水抜きせん
- ・ 給水口水抜きせん
- ・ 給水口ストレーナ

屋内の場合は洗面器などで水を受けてください。ふる配管に水抜きバルブが設けられている場合は、開けて配管内の水抜きを行ってください。



### ご注意

浴槽に水（湯）が残っている場合は空にしてください。残水があると水抜きはできません

## 8 内容を読み **設定** を押します。

水がすべて抜けたことを確認してください

確認

凍結予防運転を行います。

水抜き凍結予防  
運転中

凍結予防運転は10秒ほどで終わります。

## 9 水抜き完了後、20分程度放置 してからすべての水抜きせん、 ストレーナを閉じます。

## 10 **設定** を押します。

水抜き栓を閉じて  
ください

確認

## 11 電源ブレーカー（または、 と）と漏電しゃ断器電源レバ ーとを「切」にします。

電源ブレーカーと  
漏電しゃ断器を  
「切」にしてください

再びご使用になるときは  
➡ P11 準備

### 【お知らせ】

⑤で、温水器専用止水せんが閉じられてないとタンクの排水がされず、水抜きができませんので、**設定**を押して、最初からやり直してください。

タンクの水を抜いて  
再度行ってください

確認

## 短期不使用時（温水器を1か月未満使用しないとき）

### 1 電源ブレーカー（またはと）と漏電しゃ断器電源レバ ーとを「切」にします。

### 2 温水器専用止水せんを閉じます。

再びご使用になるときは、タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

### ご注意

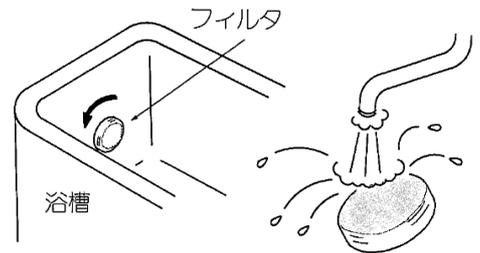
凍結のおそれがあるときは、1か月未満の使用しないときでも「長期不使用時」の項にしたがってください。

# 日常のお手入れ

長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。  
安全にお手入れいただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

## 循環金具の掃除 (日常)

1. フィルタを左に回してはずし、水洗いをします。  
(指などをけがしないように気をつけてください。)
2. 元通りに取り付けます。  
(取り付けがゆるいと故障の原因になります。)



## 配管の確認 (日常)

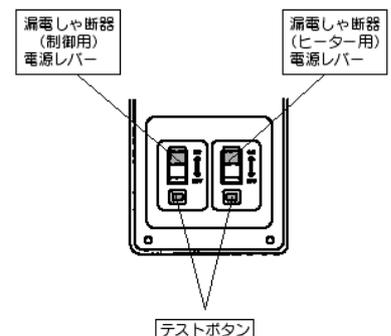
配管の保温材破損や水漏れなどがいないか確認します。  
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

## 現在時刻の確認 (1か月に1回)

現在時刻がずれていると、電気料金が高くなることがあります。  
時刻がずれている場合は、合わせなおしてください。(▶ P13 現在時刻の設定)

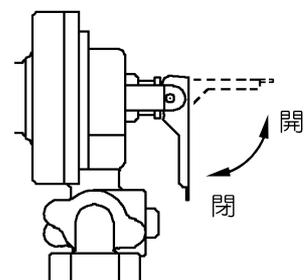
## 漏電しゃ断器の動作確認 (1年に2~3回)

- 漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。
1. 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。  
電源レバーが自動的に「切(OFF)」になれば正常です。
  2. 電源レバーを「入(ON)」に戻します。  
制御用とヒーター用のそれぞれを確認してください。



## 逃し弁の確認 (1年に2~3回)

1. 湯沸しをしていないとき(フロコンローラに **湯沸中** や **沸増中** がないとき)に、膨張水排水口から水(お湯)が出ていないことを確認します。
2. 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げて膨張水排水口から水(お湯)が出ることを確認します。
3. レバーを下げて排水が止まることを確認します。



### ⚠ 注意

膨張水排水口より熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

## コントローラ表面の掃除 (日常)

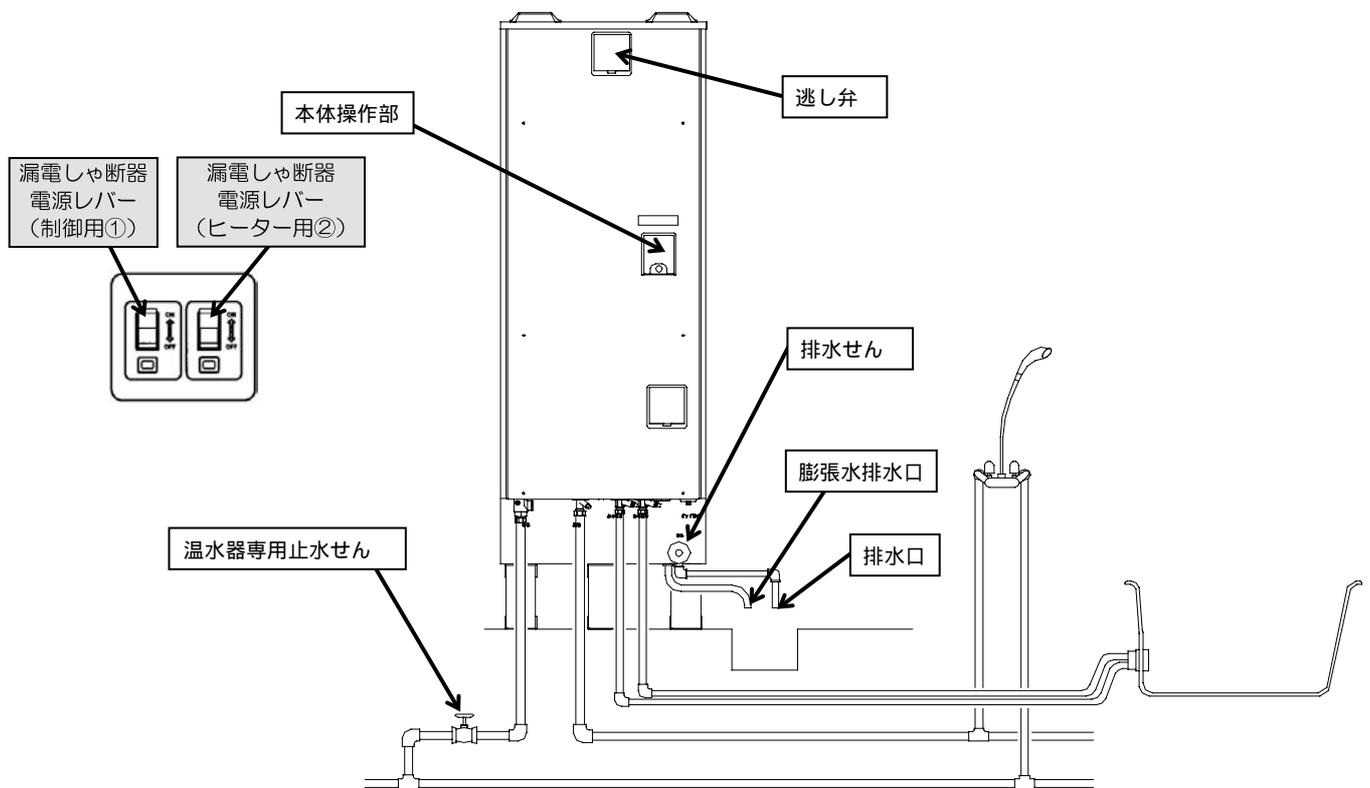
表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽くふき取ってください。

### ⚠ ご注意

洗剤およびシンナー、ベンジンなどは使わないでください。

## タンク内の清掃（1年に2～3回）

1. 本体操作部の漏電しゃ断器の電源レバー（制御用 とヒーター用 ）を「切」にします。
2. 温水器専用止水せん を閉じます。
3. 逃し弁 のレバーを上げます。
4. 排水せん を2分程度開け、水あかを流し出します。
5. 排水がきれいになったら排水せん を閉じます。
6. 温水器専用止水せん を開き、膨張水排水口より水が勢いよく出れば逃し弁 のレバーを戻します。
7. 漏電しゃ断器電源レバー（制御用 とヒーター用 ）を「入」にします。



### ⚠ 注意

膨張水排水口、排水口より熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがあります。

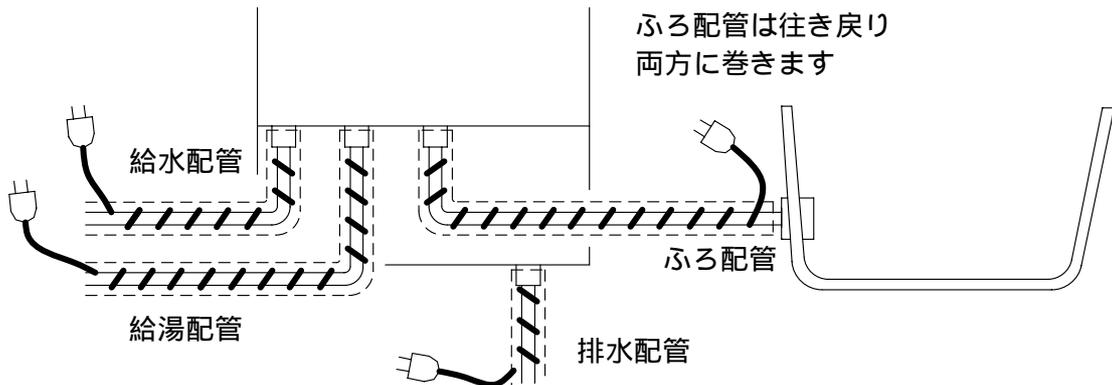
残湯量表示が  以下を確認してから、排水してください。

# 凍結予防のしかた

冬季は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が0 以下になることがあります。配管が凍結すると温水器や配管が破損することがあります。地域にあった方法で凍結予防をしてください。

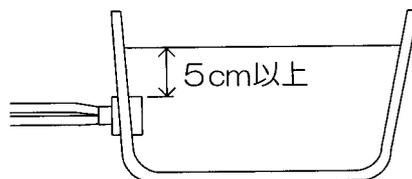
## 凍結防止ヒーターを巻く方法

- ・配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。



## 浴槽に水を残す方法 (ふる配管の凍結予防)

- ・浴槽に残った水を循環ポンプで循環させて、凍結を予防します。
- ・浴槽の循環金具から約5 cm以上水を残してください。
- ・浴槽に水を残さない場合は、ふる配管の凍結を予防できません。



### 【お知らせ】

凍結予防運転中はフロコントローラに右の画面が表示されます。



(ふる関連表示の場合)

浴槽が空の状態でも、気温が下がると循環ポンプが動き出します。循環できない場合、循環ポンプは約2分後に停止しますが、その間、ふる配管の残水が浴槽へ流れ込みます。

# 定期点検のおすすめ（有料）

温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、専門技術者による定期点検整備をおすすめします。定期点検整備は、温水器本体、機能部品、消耗部品などの点検、交換、清掃を行います。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（社）日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は、3～5年に1回程度をおすすめします。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては老化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。

長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品を保有していますが、長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

## 定期点検整備の主な内容

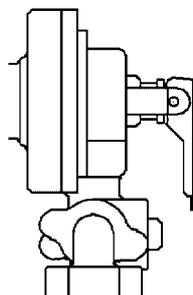
項目	内容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、配管保温材の確認、設置面の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、循環ポンプの点検、減圧弁の確認、逆流防止装置の確認、電気部品（配線・導通）動作確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、減圧弁・ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

## 消耗部品について

逃し弁、減圧弁などは消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検、部品交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

### 逃し弁

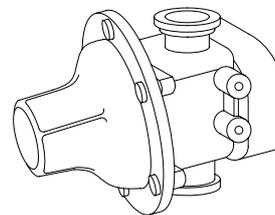
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

### 減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）の弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

その他の消耗部品：パッキン類・ポンプ・三方弁・その他弁関係

上記消耗部品の交換は当社の純正部品をご使用ください。

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## こんなときは故障ではありません

### 給湯の流量が少ないとき

給湯を2ヶ所で同時使用する場合など、給湯の流量が少なくなることがあります。コントローラの給湯温度を60 に設定し、湯水混合せんで混ぜてご使用いただくと、給湯の流量が増えます。また、お風呂などのシャワーでサーモスタット付湯水混合せんをご使用の場合、コントローラの給湯温度を60、サーモスタット付湯水混合せんを40 程度に設定していただくと、より快適にご使用いただけます。

### 膨張水排水口からお湯が出ている

フロコントローラに **湯沸中** や **沸増中** が出ているときに膨張水排水口より湯が出てくるのは、故障ではありません。タンク内の水が湯になるときの膨張水が逃し弁から排水され膨張水排水口に出ます。  
一晩で約10L～17L程度排水されます。(タンク容量により異なります。)

### 夜間になってもすぐに湯沸ししない

残湯がある場合や湯沸し設定が低い場合は、自動的に湯沸し開始を遅らせて、朝方に沸き上がるようにします。(ピークシフト機能)

### お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用のとき、湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためです。約一週間使用しますと消えて正常になります。

### 設定した湯沸し量を沸かさない

- ・夜間時間帯に湯沸し設定を上げた場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。
- ・フロコントローラに **湯沸中** が出ているときにお湯を使用した場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。
- ・給水温度が低く残湯量が少ない場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。

### スイッチを押していないのにふろ循環運転する

- ・ふろ自動運転中は、浴槽内の湯温を確認するために定期的に循環運転します。
- ・冬期は、循環ポンプが凍結予防運転します。

### ふろ自動、追いだきなどが動作しない

タンクに残湯がない場合やタンク内の湯温が低い場合は、ふろ自動や追いだきなどはできません。

### お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。

### 浴槽の水が青く見える

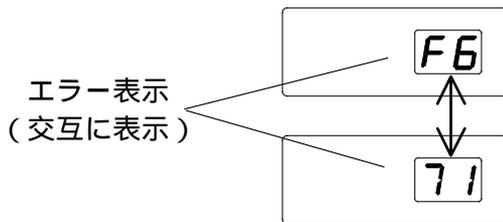
光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また銅配管から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## コントローラにエラー表示された場合

<エラー表示例>

メインコントローラ表示



フロコントローラ表示



(湯沸し関連表示の場合)

エラー表示  
(点滅)



(ふろ関連表示の場合)

おしらせ表示(お客さまが対処できる表示です。以下の処置をしてください。) 上記にしたがって処置しても、再び表示したり不具合がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

エラー表示	内容 (原因)	処置方法	表示の解除方法
E 9 5 4	空焚き情報 (タンクに水がない)	満水を確認してください。	漏電しゃ断器電源レバーの「切」「入」動作で解除
E 9 7 1	タンク圧力低下	温水器専用止水せんが開いているか確認してください。	正常復帰時に自動解除
E 9 8 1	沸き上げ用電源の異常 (電源が供給されない)	200V電源ブレーカー、漏電しゃ断器が「入」になっているか確認してください。	正常復帰時に自動解除
F 5 2 4	浴槽の循環金具のフィルターが目づまりしている可能性があります。	循環金具のフィルターを掃除してください。	ふろ自動などのランプが点滅しているスイッチを押して解除します。
	配管が凍結している可能性があります。	凍結が解消するのを確認してください。	
F 6 3 1	配管が凍結している可能性があります。	凍結が解消するのを確認してください。	
F 6 6 1	設置後最初のふろ自動運転時に、浴槽に残水がありました。	浴槽の水を全て排水して、再度「ふろ自動」運転をしてください。	
F 6 7 1	浴槽の排水せんを開けたままふろ自動運転を行ったか、ふろ自動運転中に排水せんを抜いた。	浴槽の排水せんを閉めてふろ自動運転をしてください。	
	浴槽の循環金具のフィルターが目づまりしている可能性があります。	循環金具のフィルターを掃除してください。	
F 6 7 3	浴槽の排水せんが不十分な状態でふろ自動運転を行ったか、ふろ水位設定が高くふろ自動運転時にお湯があふれています。	浴槽の排水せんやふろ水位設定を確認してください。	

EM- \*\*52KU-FASのみ表示されるエラー表示 (下記の処置をして、販売店に連絡してください。)

エラー表示	内容	処置方法
E 8 9 1	機内が水漏れしています。温水器への水の供給はしゃ断されますので、水せんからお湯はでません。	温水器専用止水せんを閉じ、配線用しゃ断器 (ブレーカー) と、温水器の漏電しゃ断器を「切」にして、お買上げの販売店にご連絡ください。

その他の表示 (下記の処置をして、販売店に連絡してください。)

エラー表示	内容	処置方法
E *** F *** U ***	温水器の点検が必要です。	お買上げの販売店にご連絡ください。その際は、製品名、品番、症状、エラー表示内容をあわせて連絡ください。

困ったときは

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## 故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	断水している	水道局へお問い合わせください (断水が終わるまでお待ちください)
	温水器専用止水せんが閉じている	温水器専用止水せんを開いてください
	配管部が凍結している	販売店にご相談ください
	給水口ストレーナが目詰まりしている	
お湯が沸かない	200V電源ブレーカが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがあります ので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器(制御用、ヒーター用)が「切」になっている	
	湯沸し停止日数が設定されている	湯沸し停止日数の設定を確認してください (▶▶▶ P18)
	コントローラの時刻が設定されていない	現在時刻の設定をしてください(▶▶▶ P13)
お湯がぬるい	湯沸し設定が使用量よりも少なめになっている	湯沸しモードを増やしてください(▶▶▶ P16)
	配管などが漏れている	販売店にご相談ください
	いつもに比べてお湯を使いすぎている	翌日までお待ちください 沸増しをしてください(▶▶▶ P17)
	タンクの給水温度が低い	
	前日の夜間湯沸し中にお湯を使った	逃し弁の点検をしてください(▶▶▶ P45) 湯や水が止まらないときは販売店にご相談 ください
	湯沸し中以外のときに、逃し弁の膨張水排水口から お湯や水が流れている	
給湯温度を変更できない	コントローラに「優先」を表示していない	フロコントローラの優先スイッチを押してく ださい(▶▶▶ P19)
ふる自動運転をし ていないのに、循 環金具から水(湯) が出る	外気温度が低いことにより、ふる配管の凍結予防運 転を行っています	故障ではありません (▶▶▶ P47)
	弁にゴミがかんで水が漏れている	販売店にご相談ください
自動湯はり、追い だきをしない	残湯量表示でお湯がない	翌日までお待ちください 沸増しをしてください(▶▶▶ P17)
	タンクのお湯の温度が低い	沸増しをしてください(▶▶▶ P17)
浴槽温度が低い 熱くならない	残湯量表示でお湯が十分でない	沸増しをしてください(▶▶▶ P17)
	循環金具のフィルタが目詰まりしている	循環金具のフィルタを掃除してください (▶▶▶ P45)
コントローラが表 示しない	200V電源ブレーカが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがありま すので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器(制御用)が「切」になっている	
	停電している	停電が終わるまでお待ちください
コントローラのバ ックライトが消え る、勝手に点灯す る。	1分自動消灯モード(初期設定)または5分自動消 灯モードになっている	必要に応じて常時点灯にしてください (▶▶▶ P38)

こんなとき	原因	処置
文字ガイドが出ない	文字ガイドが「切」になっている	文字ガイドを「入」にしてください(▶▶ P37)
浴槽のお湯があつい	ふろ温度の設定が高い	ふろ温度の設定を下げてください(▶▶ P21)
	追いだきを行っている。	追いだきを中止してください(▶▶ P25)
浴槽のお湯がぬるい	ふろ温度の設定が低い	ふろ温度の設定を上げてください(▶▶ P21)
浴槽のお湯が多い	ふろ水位の設定が高い	ふろ水位の設定を下げてください(▶▶ P22)
	初回湯はりをした	初めての湯はりのときは、浴槽の形状などを把握するため、設定水位よりも多めに湯はりすることがあります。
浴槽のお湯が少ない	ふろ水位の設定が低い	ふろ水位の設定を上げてください(▶▶ P22)

# アフターサービス

## サービス（点検・修理）を依頼される前に

故障・異常の見分け方と処置方法（▶ P49～52）の項をもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

## 保証について

- ・本製品には保証書がついています。（別添）
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間であれば保証規定に従い、お買い求めの販売店が無料修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間は、お買い上げ日より  
本体：1年間  
タンク：5年間です。

## 補修用性能部品の保有期間について

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 故障・修理の際の連絡先

- ・保証期間経過後、修理を依頼される時は、まずお買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

修理のご依頼および消耗部品のご注文は、  
『修理受付フリーダイヤル』

 0120 - 557 - 910

受付時間 9：00～18：00  
（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

## 修理を依頼される際のお願い

ご連絡いただく際は、できるだけ具体的に故障の状況をお知らせください。また、電気温水器に貼付してあります製品名・品番・製造番号もあわせてお知らせください。

## 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** 修理に使用した部品及び補助材料代です。

**出張料** お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## 【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

タカラスタンダード株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務等に委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

# 事業所設置の際の規定事項

## 事業者様へのご案内

「労働安全衛生法施行令」改正について

1998年12月、「労働安全衛生法施行令」が改正され電気温水器のタンク内圧が従来の「100kPa以下」から「200kPa以下」へと緩和され、高圧力型電気温水器の製造販売が認可されました。

労働安全衛生法施行令の規定において、従来の電気温水器は「簡易ボイラー」に区分されますが、高圧力型電気温水器は「小型ボイラー」に区分されます。

簡易ボイラー：事業所、一般家庭に設置できます。

設置する際には、労働基準監督署への設置届け不要・定期自主検査の義務もありません。

小型ボイラー：労働安全衛生法施行令の改正により、小型ボイラーの対象範囲のうち電熱面積40kW以下、水頭圧100kPaを超え200kPa以下の給湯器を一般家庭に設置する場合は、簡易ボイラー同様設置届け、定期自主検査の義務はありません。なお、日常のお手入れは必要です。事業所に設置する際には、労働基準監督署への設置届けが必要になり、定期自主検査、特別教育、事故報告も必要になります。

・取扱説明書記載対象機種各：

EM-3752KU-FA    EM-4652KU-FA

EM-4752KU-FA    EM-5652KU-FA

EM-3752KU-FAS    EM-4652KU-FAS

EM-4752KU-FAS    EM-5652KU-FAS

事業所とは広く家庭用以外の用途で使用される場所を指します。ただし、同居の親族のみが使用する事業所は適用からはずれます。

安全にお使いいただくために、必ずお読みになってから次の4つの項目を実施してください。なお、届出は事業者様が行うことになっています。

### 設置報告

事業者様は高圧力型電気温水器を設置するとき、所轄労働基準監督署長に設置報告書を提出することが義務づけられています。

### 定期自主検査

事業者様は高圧力電気温水器の取扱いの業務に労働者をつかせるときは、安全のために定期自主検査を実施することが義務づけられています。

### 特別教育

事業者様は高圧力電気温水器の取扱いの業務に労働者をつかせるときは、安全のために特別教育を実施することが義務づけられています。

### 事故報告

高圧力電気温水器の事故等が発生したとき、事業者様は事故報告書を所轄労働基準監督署長に提出することが義務づけられています。

# 事業所設置の際の規定事項

## 事業所設置の際の規定事項

設置報告（適用法令 ボイラー及び圧力容器安全規則第91条）

小型温水ボイラーを設置したときは、設置場所付近の状況や当該ボイラーが構造規格に適合しているかどうかを確認する必要がありますので事業者様は、小型ボイラー設置報告書に構造図<sup>1</sup>及び小型ボイラー明細書<sup>1</sup>並びに小型ボイラーの設置場所の周囲の状況を示す図面<sup>2</sup>を添えて、所轄労働基準監督署長に提出してください。

小型ボイラーを同一事業場内で移転した場合には、新たな「設置」があったものとみなされ、小型ボイラー設置報告書の提出が必要になります。

- 1 同梱されている明細書・構造図を使用して設置届けを行ってください。
- 2 事業所内での小型温水ボイラーの設置位置を記載した地図を書いてください。

定期自主検査（適用法令 ボイラー及び圧力容器安全規則第94条）

事業者様は小型温水ボイラーの使用を開始した後、1年ごとに1回、定期的に次の項目について自主検査を行ってください。

本体	・製品本体からの水漏れの有無 ・逃し弁の動作状態および漏れの有無 ・漏電しゃ断器の動作状況 ・タンクの手入れ
配管	・損傷と漏れの有無

検査方法の詳細は、取扱説明書の（45ページ）「日常のお手入れ」を参照してください。  
なお、自主検査を行った後は、検査結果を記録用紙に記入し、3年間保存してください。

特別教育（適用法令 ボイラー及び圧力容器安全規則第92条）

事業者様は小型温水ボイラーの取扱いの業務に労働者をつかせるときは、当該労働者に対し、安全のための特別の教育を行ってください。

特別教育の科目 ボイラーの構造に関する知識 ボイラーの付属品に関する知識 関係法令 小型ボイラーの運転及び保守 小型ボイラーの点検
--

事業者様は、特別教育を行ったときは、当該特別教育の受講者、科目等の記録を作成して、これを3年間保存してください。なお特別教育の科目の全部又は一部について十分な知識及び技能を有していると認められる労働者は、当該科目についての特別教育を省略することができます。

同梱の取扱説明書を使用して、製品の取扱い説明を行ってください。

事故報告（適用法令 労働安全衛生規則第96条）

事業者様は、小型ボイラーの破裂の事故などが発生したときは遅滞なく、様式第22号による報告書を所轄労働基準監督署長に提出してください。

# 仕様

型式 (機種名)		高圧力型電気温水器			
		EM-3752KU-FA EM-3752KU-FAS	EM-4652KU-FA EM-4652KU-FAS	EM-4752KU-FA EM-4752KU-FAS	EM-5652KU-FA EM-5652KU-FAS
適用電力制度		「時間帯別電灯」 / 「深夜電力通電制御型(8時間)」 切替型			
タンク容量		370L	460L	470L	560L
非常用有効貯水量		275L	365L	350L	440L
急速沸き上げ容量		100L	100L	130L	160L
定格	電圧	ヒーター：単相200V 50/60Hz 制御用：単相200V 50/60Hz			
	上ヒーター 消費電力	4.4kW	5.4kW	5.4kW	6.4kW
	下ヒーター 消費電力	4.4kW	5.4kW	5.4kW	6.4kW
	制御用消費電力	最大 9.5W(50Hz)/ 11.9W(60Hz) ~ 待機時 4W			
	凍結防止ヒーター 消費電力	2.0W			
外形寸法	高さ	1860mm	2165mm	1860mm	2130mm
	幅	630mm	630mm	710mm	710mm
	奥行き	730mm	730mm	810mm	810mm
設置場所		屋外・屋内兼用型			
質量(満水時)		80kg(450kg)	89kg(549kg)	91kg(561kg)	100kg(660kg)
給水方式		水道直結 (減圧弁内蔵)			
最高使用圧力		0.17MPa			
接続口径	給水接続	R3/4ねじ(20A)			
	給湯接続	R3/4ねじ(20A)			
	ふる接続口(往き・戻り)	R1/2ねじ(15A)			
	排水接続口	R1/2ねじ(15A)			
	膨張水排水口	16ホース口			
浴槽設置範囲		階上湯はり：本体設置面より浴槽あふれ縁まで4m以内			
		階下湯はり：本体設置面より循環金具位置まで3m以内			
温水器沸き上げ温度		高(88) 中(80) 低(70) おまかせ(70~88)			
給湯機能	給湯温度設定	水温 / 30 / 35~50 (1 刻み) / 55 / 60			
	給湯検知最小流量	2.0L/min			
ふる機能	湯はり水位	3cm刻み(10段階)、循環金具から5~32cm(最大400L)			
	湯はり温度	水温 / 35~48 (1 刻み)			
	ふる自動運転 [自動たし湯]	初期設定1時間 [-1cmで自動たし湯]			
	ふる自動運転 [自動保温]	初期設定1時間 [-0.5 で開始、+0.5 で停止]			
	追いだき	現在温度+1.5 もしくは 設定温度まで			
	高温たし湯	20L(60以下)			
	たし湯	20L(設定温度)			
ぬる湯	10L(水温)				
コントローラ		メインコントローラ：EMCF-4 , フロントローラ：EBCF-4			

その他





## 愛情点検

長年ご使用の電気温水器の点検を！



ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

- ・設置場所がぬれている。
- ・お湯の出が悪い。
- ・お湯がぬるい。
- ・時々漏電しや断器が動作する。
- ・その他、異常・故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、  
200V電源ブレーカーを  
切り温水器専用止水せん  
を閉じてから販売店（据  
付工事店）または、修理  
受付フリーダイヤルに点  
検・修理(有料)をご相談  
ください。

## タカスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号  
TEL 06(6962)1531(代)